かんたん
マニュアル

BASIO3

ベイシオ　スリー

スマホをお使いになる前に

主な機能を使ってみましょう

オススメ機能を使ってみましょう

その他にもこんな機能もあります

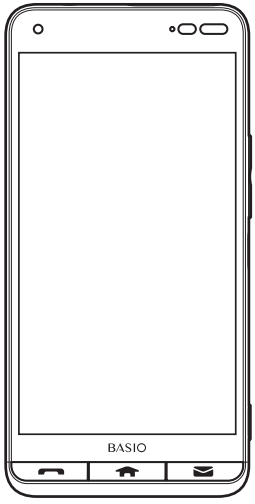
知っておいてください

このたびは、「BASIO（ベイシオ）3」（以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します）を
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

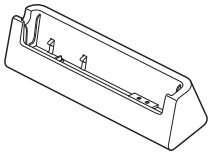
ご使用の前に本製品に同梱する『かんたんマニュアル』（本書）をお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

同梱品一覧

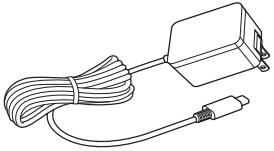
ご使用いただく前に、下記の同梱物（付属品含む）がすべてそろっていることをご確認ください。



本体

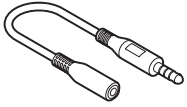


●卓上ホルダ（KYV43PUA）



●ACアダプタ（AD04KC）

●SIMカードトレイ取り出し工具（試供品）



●TVアンテナケーブル

●かんたんマニュアル（本書）

※ 卓上ホルダ、ACアダプタ、TVアンテナケーブルは防水／防塵性能を有しておりません。

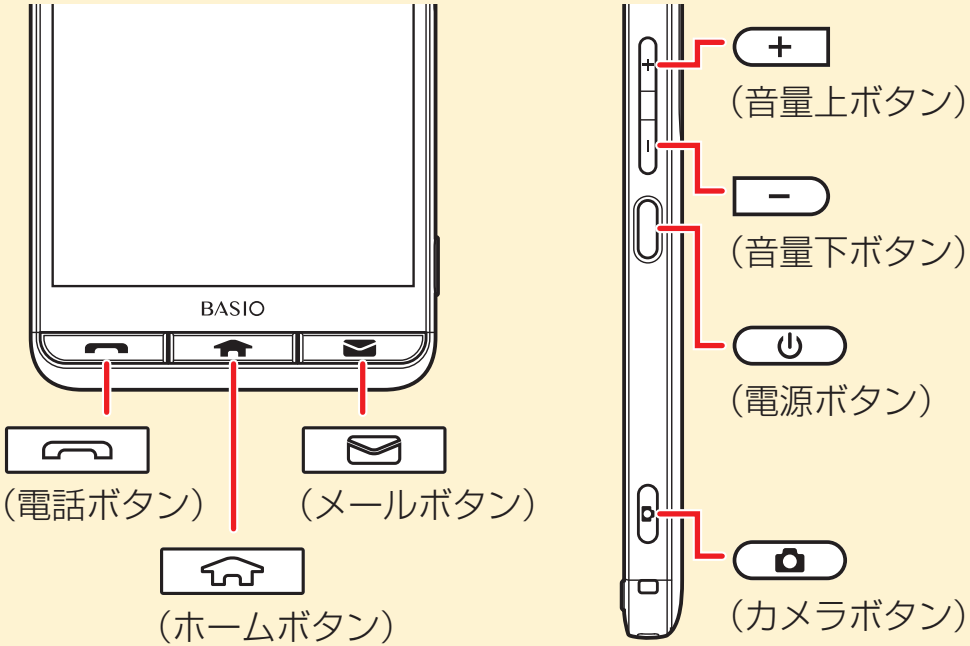
以下のものは同梱されていません。
- イヤホン
- USB Type-Cケーブル
- microSDメモリカード

- 電池は本製品に内蔵されています。
- 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

本書の表記方法について

ボタンの表記について

本書ではボタンを次のように簡略化しています。



操作手順などの表記について

本書では、操作手順や選択項目を次のように表記しています。

ホーム画面で[かんたん設定]➡
[フォントサイズ]➡サイズをタップ➡[OK]

■操作の意味

①ホーム画面を左にスライド
②(かんたん設定)アイコンをタップ
③「フォントサイズ」をタップ
④サイズをタップ
⑤「OK」をタップ

イラスト・画面表示について

本書に記載されているイラストや画面は、実際の製品や画面とは異なる場合があります。
また、画面の一部などを省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

その他のご注意

●操作手順や選択項目、アイコンなどは、本製品の状態によって異なることがあります。
●本書に記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
(TM、®を省略していることもあります。)

目次

スマホをお使いになる前に.....8

各部の名前とボタンのはたらき 8
スマホを充電する.....14
タッチパネルを操作する.....16
電源を入れる／切る 19
初期設定について.....20
スタート画面について 28
アプリの権限について 29
ホーム画面を利用する 30
かんたん設定について 32
操作を間違えたときは 33
アプリの使用履歴を確認する 34
スマホの状態を確認する.....35
自分の電話番号を確認する.....37
マナーモード／機内モードを利用する 38
文字を入力する.....39
ダイレクトボタンを利用する 47
画面メモを利用する 49

主な機能を使ってみましょう 51

電話を利用する.....51
電話帳を利用する.....57
SMSを利用する 61
インターネットを利用する.....65
カメラを利用する.....67

オススメ機能を使ってみましょう ..70

テレビ（ワンセグ）を利用する 70
テレビde写真を利用する.....72
天気予報を見る.....73
地図を確認する.....74
アラームを利用する 75
カレンダーで予定を管理する 76
日々の歩数を確認する 78

その他にもこんな機能もあります ..79

壁紙や音を設定する 79
スマホの無断使用を防ぐ.....81
無線LAN（Wi-Fi®）機能を利用する 82
新しいアプリを追加する.....83
microSDメモリカードを取り付ける／
取り外す.....84
アプリが利用できる機能を設定する 86
その他のアプリや設定項目について 87

知っておいてください.....88

ソフトウェアを更新する.....88
故障とお考えになる前に.....90
アフターサービスについて 92
主な仕様.....96
注意事項.....99
携帯電話機の比吸収率（SAR）について..... 138
FCC Notice 140
輸出管理規制 142
知的財産権について 143
索引 148

スマホ用語集

基本的なスマホ用語の意味を確認しましょう。

Google (グーグル)	インターネット関連サービス／製品を提供する企業です。 検索用サイトやメールサービスの「Gmail」、世界中の地図や衛星写真を見られる「Google マップ」などが有名です。
Android (アンドロイド)	スマートフォンを動かすために使う基本システムです。 本製品にはこの基本システムが採用されております。
タッチパネル	指や専用のペンで画面に触って操作する方式の画面のことです。 本製品にもこの画面が採用されております。
ホーム画面	携帯電話の待受画面のことをスマートフォンでは「ホーム画面」と呼びます。
アプリ／ アプリケーション	スマートフォンにさまざまな機能を追加するプログラムです。 インターネットを見る、写真を撮るなどの動作はアプリで行います。
アイコン	スマートフォンの各機能やサービスなどを表すボタン状のものです。
スクロール	スマートフォンの画面を操作して、1 画面で表示しきれない地図や写真などを、上下左右に表示させることを「スクロール」と呼びます。
Wi-Fi／無線LAN	インターネットに接続するための無線の通信システムです。 本製品はWi-Fi接続機能に対応しております。
アクセスポイント	ネットワークに接続するための接続先のことです。

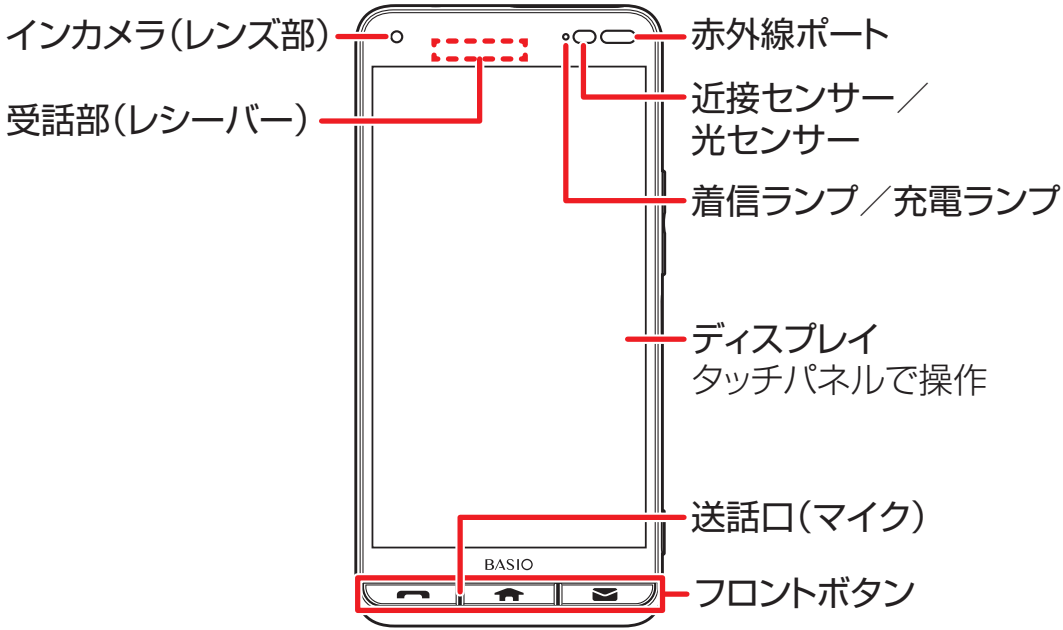
アカウント	インターネットサービスなどを利用する場合に必要となるユーザーIDと同じ意味で使われています。 Googleサービスを利用するには「Googleアカウント」が必要となります。
インターネット／Chrome（クローム）	スマートフォンでインターネットを見るためのアプリです。
ブックマーク	インターネットでよく見るページ（情報画面）を登録しておくことができるアプリの機能です。
ダウンロード	インターネットのファイルや、Playストアのアプリなど、ネットワーク上のデータをスマートフォンに保存することを「ダウンロード」と呼びます。
フォルダ	ホーム画面に作成することができる収納ボックスのようなもので、複数のアプリをまとめるときに使います。
SMS	電話番号を宛先にして短いテキストをやり取りするサービスです。
スクリーンショット／画面メモ	スマートフォンの画面に表示されている画面を画像として保存することができます。 これを「スクリーンショット／画面メモ」と呼びます。
Bluetooth®	電波を利用した無線通信技術の一種で、ヘッドセットやスピーカーなどの対応機器との通信が行えます。

各部の名前とボタンのはたらき

最初に本製品を順に眺めながら、各部の名前とはたらきを確認していきましょう。

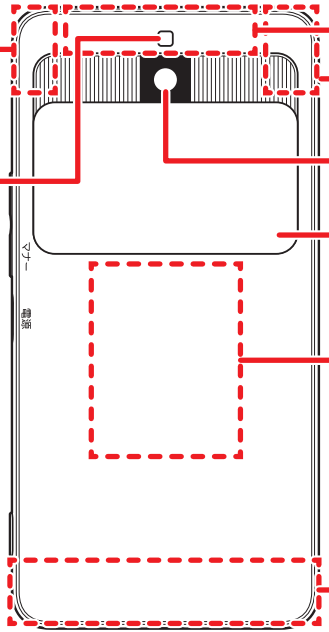
• ボタンのはたらきは、本製品の状態や利用中の機能などによって異なることがあります。

正面



次のページへ続きます▶

背面



内蔵Bluetooth®／Wi-Fi®アンテナ部※

撮影ライト／簡易ライト
撮影時などに点灯

内蔵サブアンテナ部※

内蔵GPSアンテナ部※

アウトカメラ（レンズ部）

カメラスライドカバー
スライドでカメラを起動

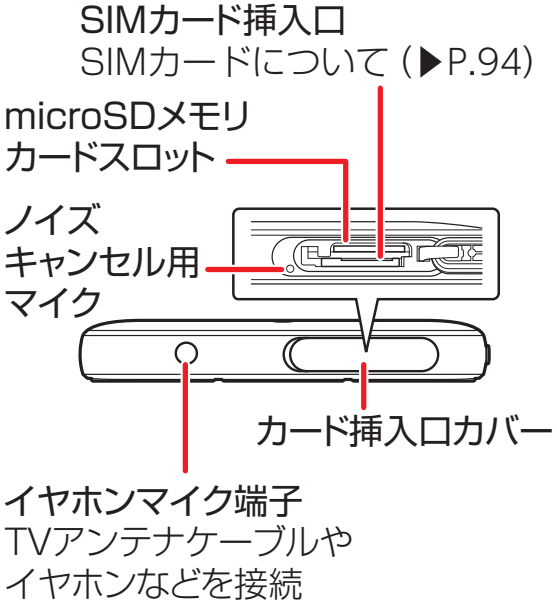
NFCアンテナ部※

内蔵メインアンテナ部※

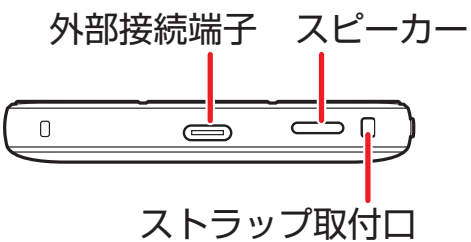
※ 通話時／通信中は、内蔵アンテナ部分を手で覆わないでください。

- 本製品の背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- 本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。

天面

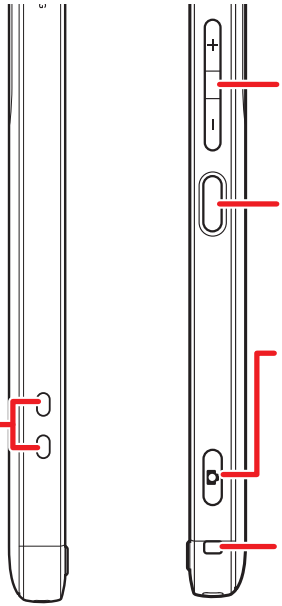

SIMカード挿入口
SIMカードについて（▶P.94）
microSDメモリカードスロット
ノイズキャンセル用マイク
カード挿入口カバー
イヤホンマイク端子
TVアンテナケーブルやイヤホンなどを接続

底面


外部接続端子
スピーカー
ストラップ取付口

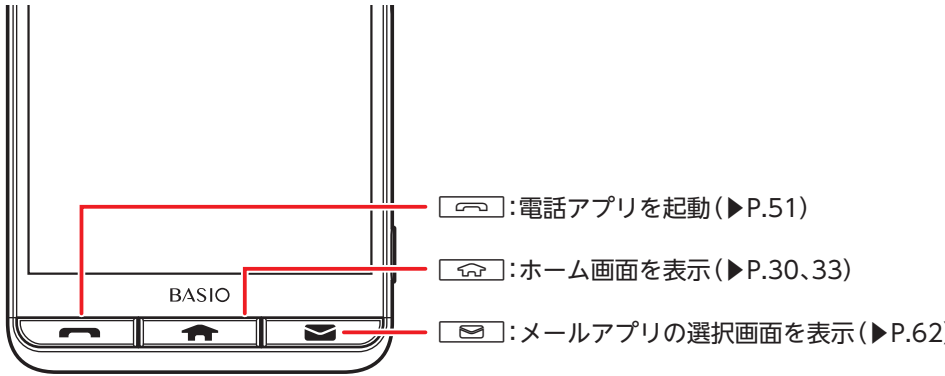
次のページへ続きます▶

側面



フロントボタンについて

本製品は、電話をかけたり、ホーム画面を表示したり、メールの作成が便利にできるように、ディスプレイの下部にフロントボタンを搭載しています。



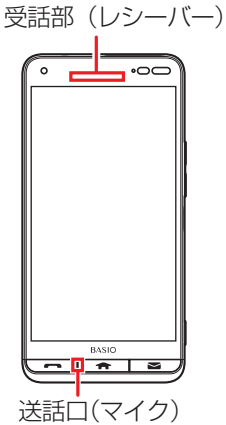
- 電話がかかってきたときや不在着信があるときは が点滅し、点滅中に を押すと電話に出たり、履歴を確認したりすることができます。

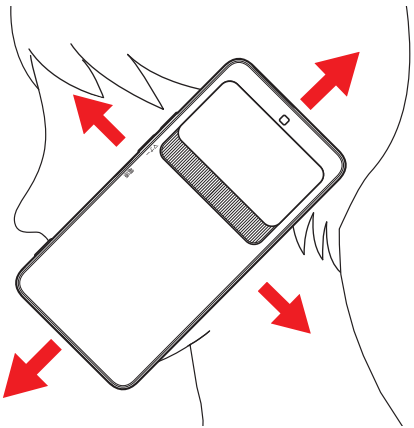
通話時の耳への当てかた

本製品は、ディスプレイ部を振動させて音を伝える「スマートソニックレシーバー」を搭載しています。受話部（レシーバー）に穴はありませんが、通常通りご使用いただけます。

■耳への当てかた

下図のように、本製品の受話部（レシーバー）付近を耳に当て、耳を覆うことで周囲の騒音を遮へいし、音声がより聞き取りやすくなります。ご自身の聞こえかたや周囲の環境に合わせて本製品の位置を上下左右に動かし、調整してください。



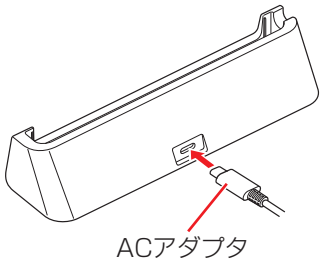


スマホを充電する

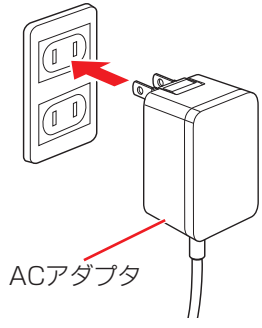
お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

- 必ず付属のACアダプタをお使いください。

卓上ホルダの準備をする

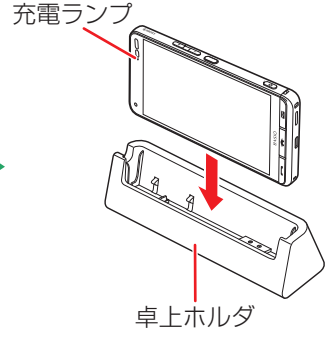


ACアダプタのUSBプラグを卓上ホルダの接続端子にまっすぐに差し込む



ACアダプタの電源プラグをコンセント（AC100V～240V）に差し込む

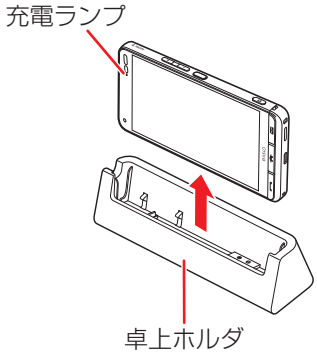
充電する



本製品のディスプレイ側を正面に向け、充電端子側を下にして卓上ホルダに取り付ける➡充電開始（充電ランプが赤色点灯）

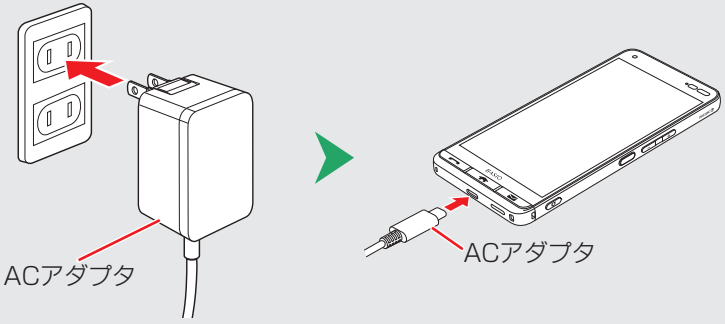
- ACアダプタおよび卓上ホルダは、防水対応していません。本製品が濡れているときは、絶対に充電しないでください。

充電完了



充電ランプが緑色に点灯（充電完了）➡本製品を卓上ホルダから取り外す➡ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

ACアダプタだけで充電する



ACアダプタの電源プラグをコンセント（AC100V～240V）に差し込む

ACアダプタのUSBプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む

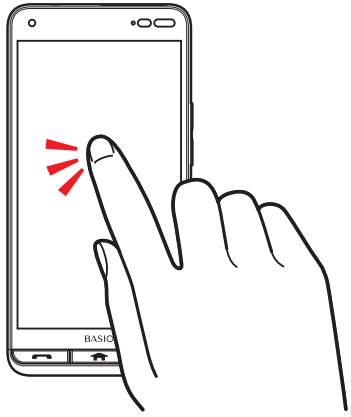
充電時のご注意

- 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
- 付属の充電用機器を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があり、電池のもちが悪くなります。
- 本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止してください。
- 接続端子に金属製のアクセサリーや導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

タッチパネルを操作する

スマホの操作の基本は、タッチパネル操作。指で直接画面に触れて操作します。
単に触れるだけではありません。指の動きで、いろいろな指示をスマホに伝えることができます。

タップ／ダブルタップ

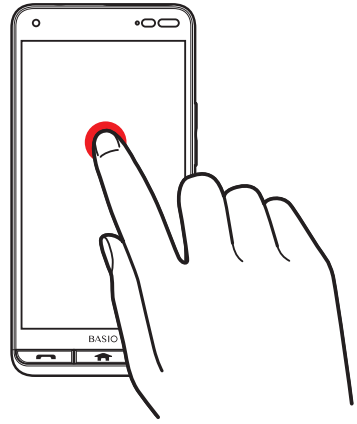


画面に軽く触れて、すぐに指を離す

◆アプリの起動や項目の選択など、いろいろな場面で使います。タッチパネル操作の基本です。

◆2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

ロングタッチ

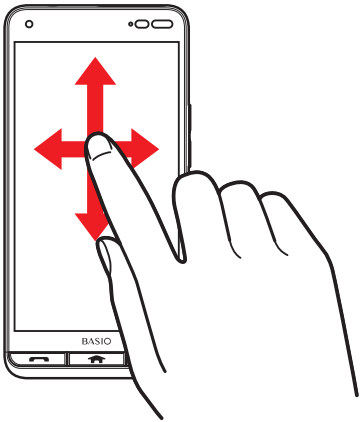


項目などに指を触れた状態を保つ

◆タッチした項目に用意されたメニューを呼び出したり、アイコンの移動のときなどに使います。

次のページへ続きます▶

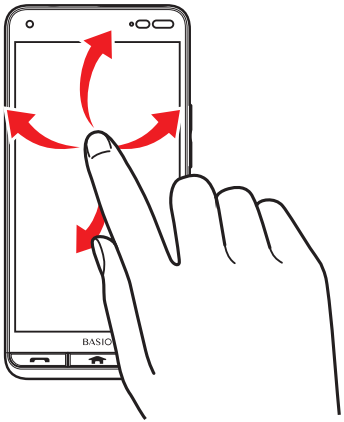
スライド



画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞる

◆隠れている画面を表示したり、前後の写真やメールを確認したりするときなどに使います。

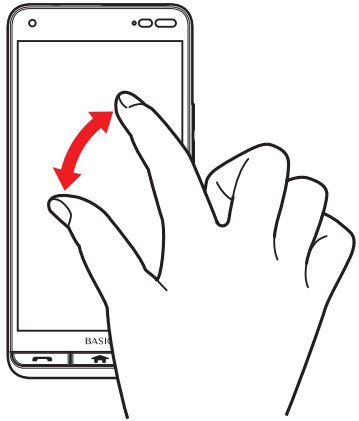
フリック



画面を指ですばやく上下左右にはらう

◆画面をスライドしたり、画面をスクロールさせたりするときに使います。

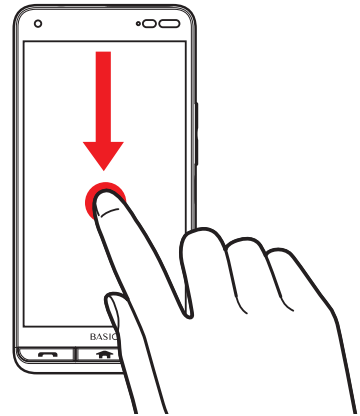
ズームイン／ズームアウト



2本の指で画面に触れたまま指を開く(ズームイン)／閉じる(ズームアウト)

◆写真や地図を拡大(指を開く)／縮小(指を閉じる)表示するときなどに便利です。

ドラッグ



画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞる

◆項目やアイコンを移動するときなどに使います。

電源を入れる／切る

電源の入れかた、切りかたを覚えましょう。

- 初めて電源を入れたときは、初期設定を行ってください（▶P.20）。
- 記載以外の画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

電源を入れる

しばらくすると
スタート画画
（▶P.28）が表示

電源を切る

［電源を切る］

［OK］

初期設定について

初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。
初期設定は、本製品を便利に使うための設定ですので、必ず行ってください。

• 本製品の状態によっては、初期設定画面が表示されなかったり、画面や手順が異なったりすることがあります。

初期設定でできること

■Google初期設定

本製品で使用する言語の設定、無線LAN（Wi-Fi®）への接続設定が行えます。

◆他の機器から本製品に設定やデータをコピーできる「データのコピー」の設定も行えます。

■Googleアカウント設定

本製品に、お客様のGoogleアカウント（個別の識別情報）を設定（ログイン）します。

◆Google社のアプリ（「マップ」や「Gmail」など）が便利にお使いいただけるようになります。

次のページへ続きます▶

Google初期設定を行う

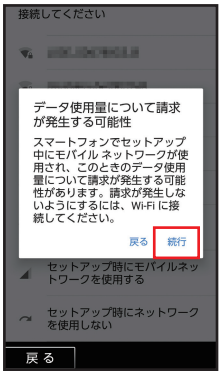
日本語(日本)を確認➡[使ってみる]

[新規としてセットアップ]

◆別の端末からのデータを引き継ぐ場合は、「データのコピー」をタップし画面に従って操作してください。

[セットアップ時にモバイルネットワークを使用する]

◆無線LAN(Wi-Fi®)接続は、後で行うことができます(▶P.82)。

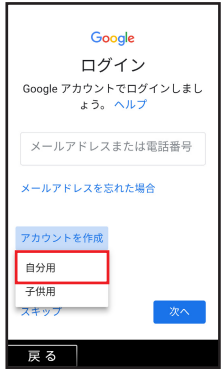


[続行]

Googleアカウントの設定を行う

［アカウントを作成］

◆Google アカウントをお持ちの場合は、メールアドレスまたは電話番号を入力➡［次へ］と操作してください。



［自分用］

お客様の「姓」、「名」を入力➡［次へ］

生年月日と性別を入力➡［次へ］

■Googleアカウント設定を手動で行うときは

ホーム画面で［かんたん設定］➡［その他］➡［アカウント］➡［アカウントを追加］➡［Google］

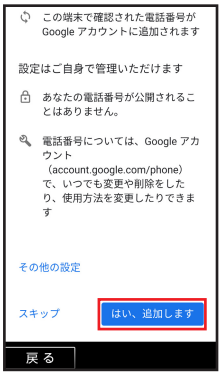
[別のGmailアドレスを作成する]

◆あらかじめ用意されているGmailアドレスを選択することもできます。

任意のユーザー名を入力➡[次へ]

◆ユーザー名は、アルファベット、数字、ピリオドが使用できます。

パスワードを入力➡確認用に同じパスワードを再入力➡[次へ]



電話番号の追加について確認➡[はい、追加します]

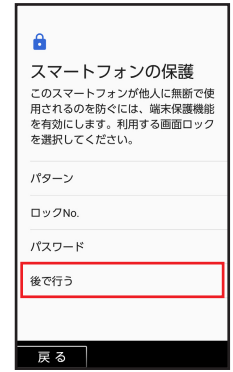
◆上へスクロールしてすべての内容を確認してください。

Googleアカウントの設定を行う（続き）

プライバシーポリシーと利用規約について、内容を確認➡[同意する]

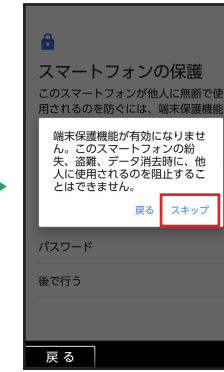
◆上へスクロールしてすべての内容を確認してください。

[次へ]



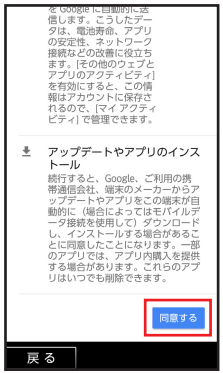
[後で行う]

◆スマートフォンの保護は後で行うことができます（▶P.81）。



[スキップ]

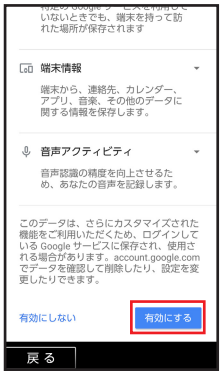
次のページへ続きます▶



Googleサービスについて、内容を確認➡[同意する]

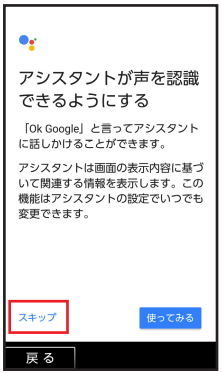
◆上へスクロールしてすべての設定を確認してください。

[次へ]



内容を確認➡[有効にする]

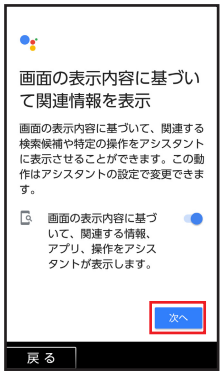
◆上へスクロールしてすべての内容を確認してください。



[スキップ]

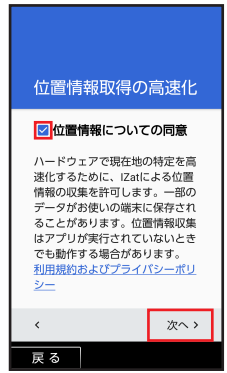
◆アシスタントの設定は後で行うことができます。

Googleアカウントの設定を行う（続き）



［次へ］

［設定を完了］



「位置情報についての同意」にチェックを付ける
➡［次へ］

ご案内が表示

ご案内を確認する

[›]

ホーム画面の配置パターンを選択➡

[›]

◆本書では「基本パターン」の表示を例に説明しています。

[OK]

ホーム画面が表示

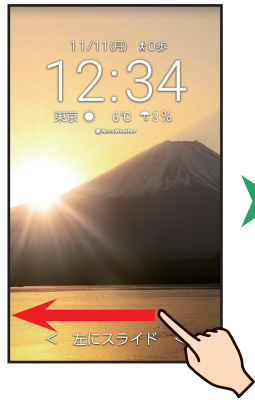
◆これで初期設定は終了です。

スタート画面について

スタート画面は、本製品の誤動作を防ぐための画面です。セキュリティを解除しないと、本製品が使用できないようになっています。また、スタート画面には、メール受信など、いろいろな通知も表示されます。

• セキュリティ解除の方法を変更して、本製品のセキュリティをさらに高めることもできます（▶P.81）。

セキュリティを解除する



画面下部を
左にスライド

ホーム画面が表示

■通知を確認する

電話に出なかったり、メール受信があったとき、アプリからお知らせがあったときなど、スタート画面に通知が表示されます。

• 通知をダブルタップすると、関連する画面が表示され、操作を行うことができます。

■画面自動消灯について

本製品をしばらく操作しないでおくと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（スリープモード）。

アプリの権限について

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。確認画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、操作してください。

• 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。

アプリの権限を設定する

確認画面についての「ご案内」が表示されたら［次へ］

アクセス権限の確認画面が表示されたら［許可］

◆確認画面の内容や以降の操作は、アプリによって異なります。画面に従って操作してください。

■設定を変更するときは

アクセス権限の確認画面で「許可しない」などをタップして操作を中止したときや、設定を変更したいときは、アプリごと／機能ごとに許可／禁止を設定することができます（▶P.86）。

■本書でのアクセス権限の確認画面の記載について

本書の操作説明では、アクセス権限の確認画面の操作は省略しています。操作時に表示されたときは、画面に従って操作してください。

ホーム画面を利用する

本製品の主な操作は、「ホーム画面」から始めます。ホーム画面では、アプリの起動をはじめ、インターネットでの情報検索や本製品の状態の確認／設定変更、便利なダイレクトボタンの登録などが行えます。

ホーム画面のしくみ

<メインホーム画面>

ステータスバー（▶P.35）

クイック検索ボックス
インターネットで情報を検索

時刻／天気（▶P.73）／歩数（▶P.78）

アプリ
タップして起動
※ フォルダ（▶P.7）にまとめられているアプリもあります。

ダイレクトボタン（▶P.47）

インジケータ
ホーム画面の現在位置

ホーム画面を左右にスライドすることで、ホーム画面のページを切り替えることができます

※目的のアプリが見つからないときは、ホーム画面を左右にスライドして切り替えてください。

・[⌂]を押すと、ホーム画面の先頭のページ（メインホーム画面）に戻ります。

アプリを起動する(例:メモ帳)

ホーム画面を左にスライドし、起動するアプリを表示

使用するアプリのアイコンをタップ

アプリが起動

◆アクセス権限の確認画面(▶P.29)が表示されたときは、画面に従って操作してください。

■アプリを並べ替える

ホーム画面で[かんたん設定]➡[ホーム画面]➡アプリの並べ替えの[変更]➡アプリをロングタッチして、移動したい位置までドラッグして指を離す➡[OK]

- 画面の端までドラッグすると、ページを切り替えられます。

かんたん設定について

ホーム画面の「かんたん設定」で基本的な設定を行うことができます。

かんたん設定を表示する

ホーム画面で
［かんたん設定］

かんたん設定画面
が表示

■かんたん設定の項目

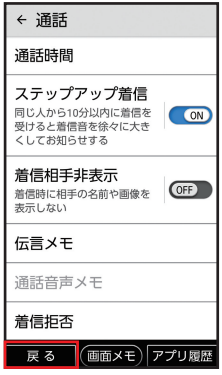
プロフイール	自分の電話番号などのプロフィールが確認できます（▶P.37）。
壁紙	ホーム画面とスタート画面の壁紙が設定できます（▶P.79）。
音	音に関する設定ができます（▶P.80）。
ホーム画面	ホーム画面に関する設定（アプリの並び替え、アプリの配置パターンやダイレクトボタンの設定など）が設定できます。
スタート画面	セキュリティの種類（▶P.81）や時計表示などのスタート画面の設定ができます。
フォントサイズ	画面に表示されるフォントサイズが設定できます。
文字入力方式	文字の入力方式を「スマホ入力」（▶P.39）か「ケータイ入力」（▶P.46）に設定できます。
ご案内	本製品の初回起動時に表示されるガイドを確認します（▶P.27）。
その他	その他の詳細な設定メニューを表示します。

操作を間違えたときは

スマホの操作を間違えたときや、途中で中止したいときは、画面左下の「戻る」をタップしましょう。前の画面に戻ることができます。また、[⌂]を押すと直接ホーム画面に戻ることができます。

• 写真の全画面表示時など、「戻る」が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

「戻る」のはたらき



[戻る]

◆「戻る」の表示は、アプリの起動中や通知パネルの表示中などで表示されます。

ひとつ前の画面に戻る

[⌂]のはたらき

[⌂]

ホーム画面に戻る

◆もう一度[⌂]を押すと、ホーム画面の一番左のページに移動します。

アプリの使用履歴を確認する

最近使用したアプリの履歴を確認することができます。履歴画面からはアプリを起動することもできるので、よく使用するアプリをすばやく起動することができます。

• 画面下部に「アプリ履歴」が表示される画面で利用できます。

アプリ使用履歴からアプリを起動する

[アプリ履歴]

◆「アプリ履歴」の表示は、アプリの起動中や通知パネルの表示中などで表示されます。

アプリをタップ

◆画面を上下にスライドすると、隠れているアプリが表示されます。

アプリが起動

■使用履歴を消去する

アプリ使用履歴画面で、使用履歴を消去したいアプリ名横の「消去する」をタップします。

「すべて消去する」をタップすると、すべての使用履歴を消去します。

スマホの状態を確認する

画面上部のステータスバーには、着信などのお知らせや、本製品の状態などを示すアイコンが表示されます。お知らせの詳細は、「通知パネル」で確認できます。

• 通知パネルでは、本製品の主な設定の確認／変更も行えます。

ステータスバーについて

■電波状態／電池残量

電波状態

- 良好です
- 弱くなってます
- 電波が届いていません（圏外）

電池残量

- 十分あります
- 少なくなっています
- ほとんどありません
- 充電中です

■その他の主なアイコン

	不在着信あり
	NFC利用中
	新着SMSあり
	新着Gmailあり
	アラームあり
	カレンダーの予定あり
	マナーモード設定中
	機内モード設定中
	Wi-Fi®利用中

通知パネルについて

ステータスバーを下にスライド

設定するボタンをタップ

◆通知をタップすると、関連画面が表示され、操作することができます。

設定のON／OFFが切り替わる(「マナー」をタップしたとき)

◆設定画面等が表示されたときは、画面に従って操作してください。

■通知パネルを閉じる

[⇦]を押すか、「戻る」をタップします。

■アイコンをタップして通知を見る

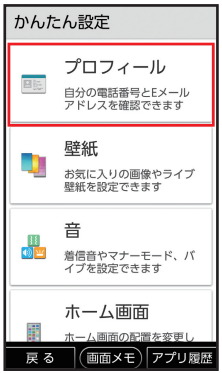
ホーム画面で「通知を見る」をタップしても、通知パネルを表示することができます。

自分の電話番号を確認する

本製品の電話番号を確認してみましょう。電話番号は、「かんたん設定」の「プロフィール」で確認できます。「プロフィール」には、顔写真や誕生日などを追加登録することもできます。

プロフィールを表示する

ホーム画面で［かんたん設定］

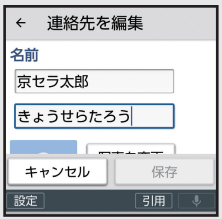


［プロフィール］

プロフィール画面が表示

■プロフィールを編集する

プロフィール画面で［メニュー］➡［編集］と操作すると、プロフィールを編集できます。



追加する項目をタップして、内容を入力してください。「保存」をタップすると、編集を完了します。

マナーモード／機内モードを利用する

公共の場所などでは、マナーモードに設定しましょう。本製品から音が出ないようになります。
また、電波利用が制限される場所では、機内モードを利用しましょう。

- マナーモードに設定していても、カメラのシャッター音／撮影音などは鳴ります。

マナーモード／機内モードに設定する

ステータスバーを
下にスライド

［マナー］／
［機内モード］

■機内モードに設定すると
電波を利用する機能（電話、無線LAN（Wi-Fi®）機能、Bluetooth®機能など）が無効になります。

■マナーモード／機内モードを解除する
通知パネルで「マナー」／「機内モード」をタップします。

文字を入力する

次のページへ続きます▶

本製品には、文字入力用のキーはありません。文字入力が必要な状態になると、画面にソフトウェアキーボードが表示され、それをタップすることで、文字を入力するしくみです。

• メモ帳（▶P.31）での文字入力を例に説明します。

文字入力の基本操作

メモ帳画面で［新規作成］

入力する文字が割り当てられているキーをタップ

◆入力したい文字が表示されるまで、同じキーを繰り返しタップします。

続けて文字を入力

［確定］

ここでは、「笹田とテニス」と入力した後、「笹井とテニスPm6:00😬」に修正する操作を例に説明します。

漢字を入力する

[さ]➡[➡]➡[さ]

◆同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、[➡]をタップしカーソルを右に移動します。

[た]➡[大⇔小]

[笹田]

◆目的の漢字が表示されていないときは、[▼]をタップすると他の変換候補を表示できます。

[た](5回)➡[確定]

次のページへ続きます▶

カタカナを入力する

[た]（4回）
➡[な]（2回）
➡[さ]（3回）

[テニス]

◆目的のカタカナが表示されないときは、英数カナをタップするとカタカナの変換候補を表示できます。

文字を修正する

[←]／[➡]で削除する文字の後ろにカーソルを移動

[削除]

英字を入力する

[あ](2回)

[変換]➡[井]

◆目的の漢字が表示されないときは、▼をタップすると他の変換候補を表示できます。

➡で文末にカーソルを移動

[あA1]

次のページへ続きます▶

英字を入力する(続き)

[PQRS] ➡ [A⇔a]
➡ [MNO]

◆大文字／小文字を変更するときは A⇔a をタップします。

[確定]

数字を入力する

[あA1]

[6]

◆数字キーボードでは確定操作は不要です。

フリック入力を利用する

[2]を
ロングタッチ

そのまま指を[:]
にフリック
(スライド)

◆フリック入力は、ひらがなキーボードでも、英字キーボードでも利用できます。

絵文字を入力する

[0]➡[0]➡
[記号]➡[絵文字]

◆絵文字一覧部分を上にスライドすると、隠れている絵文字が表示されます。

[😀]➡[戻る]

次のページへ続きます▶

音声で文字を入力する

文字入力画面で
[🎤]

送話口（マイク）に
向かって話す

文字が入力

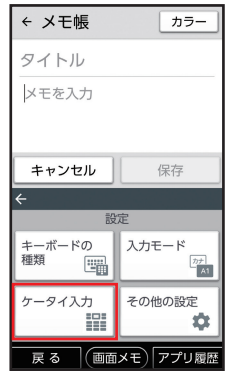
◆ をタップすると、音声入力を一時停止、 をタップすると音声入力を再開します。

文字入力画面に
戻るときは✕

ケータイ入力を利用すると、携帯電話と同じキー配列で、文字入力を行うことができます。

ケータイ入力を利用する

文字入力画面で
[設定]



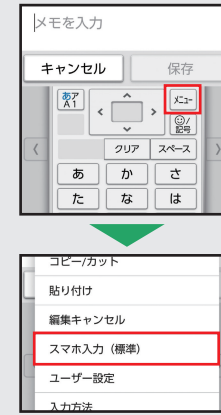
[ケータイ入力]

携帯電話の
キーボードが表示

◆携帯電話と同じ入力方法で、文字入力ができます。

■スマホ入力画面に戻るときは

[メニュー]➡[スマホ入力(標準)]と操作すると、スマホ入力画面に戻ります。



ダイレクトボタンを利用する

次のページへ続きます▶

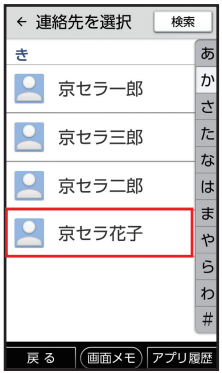
よく連絡する相手やよく使うアプリは、ダイレクトボタン（未登録）に登録しましょう。より手軽に電話をかけたり、機能を呼び出すことができます。

• 連絡する相手を登録する場合は、あらかじめ登録する相手を電話帳に登録しておいてください（▶P.57）。

ダイレクトボタンに登録する

ホーム画面で未登録のダイレクトボタンをタップ

［登録］



登録する連絡先をタップ

ホーム画面のダイレクトボタンに登録内容が表示されます

登録した連絡先を利用する

ホーム画面で登録済みのダイレクトボタンをタップ

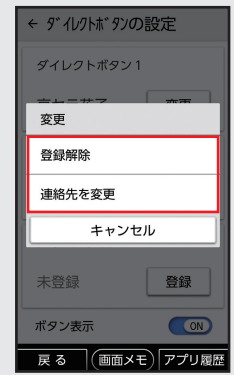
[電話]／[メール]／[SMS]

◆それぞれの機能が起動します。

- 電話(▶P.53)
- メール
- SMS(▶P.61)

■ダイレクトボタンの連絡先を解除／変更する

ホーム画面で[かんたん設定]➡[ホーム画面]➡ダイレクトボタンの設定の[変更]➡登録済みのダイレクトボタンの[変更]➡[登録解除]／[連絡先を変更]



画面メモを利用する

次のページへ続きます▶

インターネットの利用中などに、気になった情報があったら画面メモを利用すると便利です。画面下部の「画面メモ」をタップすることで、表示している画面を保存します。

画面メモを撮る

気になる情報が表示されている画面で［画面メモ］

［この画面を保存する］

画面メモが保存されます

◆「画面メモ」の表示は、アプリの起動中に表示されます。

画面メモを見る

ホーム画面で
[写真／動画]

[画面メモ]

画面メモをタップ

画面メモが表示

■画面メモを削除する

削除したい画面メモを表示➡画面をタップ➡[メニュー]➡[削除]➡[OK]

電話を利用する

次のページへ続きます▶

本製品では、電話ボタン( )を使って、手軽に電話を利用することができます。また、よく連絡する相手をダイレクトボタン(▶P.47)に登録しておけば、さらに簡単に電話がかけられます。

• 電話がかかってきたときは、 が点滅してお知らせします。

電話番号を入力して電話をかける

相手の電話番号を入力

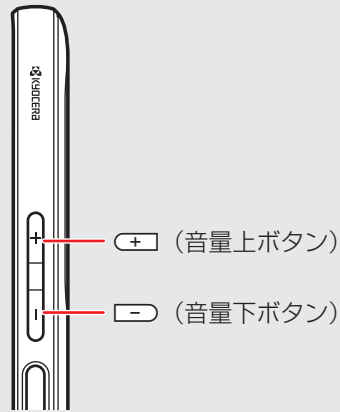
[発信]

相手が電話を受けると通話できます

通話を終わるときは[電話を切る]

■通話音量を変更する

通話中に[+](音量大)/[−](音量小)



■通話音質を向上する

通話中に[通話音質]➡聞こえ調整の[やわらかく]/[はっきりと]/[おさえめに]/[OFF]、ゆっくりの[ON]/[OFF]

次のページへ続きます▶

あらかじめダイレクトボタンに相手を登録しておいてください(▶P.47)。

ダイレクトボタンを利用して電話をかける

ホーム画面で登録済みのダイレクトボタンをタップ

[電話]

相手が電話を受けると通話できます

通話を終わるときは[電話を切る]

あらかじめ電話帳に相手を登録しておいてください(▶P.57)。

電話帳を利用して電話をかける

ホーム画面で
[電話帳]

電話をかける
相手をタップ

[電話]

相手が電話を
受けると
通話できます

次のページへ続きます▶

電話を受ける

電話がかかってくると、[ ]が点滅し、着信中画面が表示

[ ]

通話できます

通話を終わるときは[電話を切る]

■着信中以外で[ ]が点滅しているときは

かかってきた電話を受けなかったことを示しています。
[ ]を押すと着信履歴画面が表示されます(▶P.56)。

電話の履歴を確認(利用)する

[着信履歴]／[発信履歴]

確認(利用)する履歴をタップ

[発信]

電話帳を利用する

次のページへ続きます▶

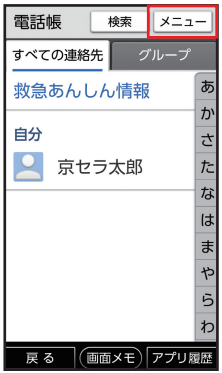
よく連絡する相手は、電話帳に登録しておきましょう。電話帳には、電話番号やメールアドレスだけでなく、いろいろな情報や着信時の動作を登録することもできます。

• 赤外線通信を利用して、これまでお使いの携帯電話から電話帳を転送することもできます（▶P.60）。

電話帳を登録する

ホーム画面で［電話帳］

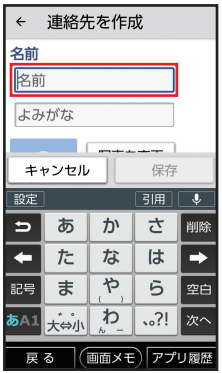
◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。



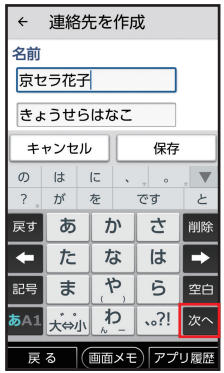
［メニュー］

［連絡先を作成］

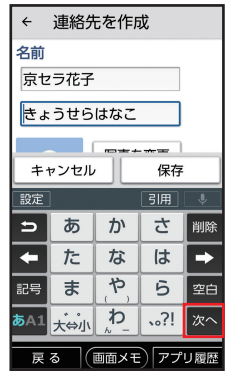
◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。



名前欄をタップ



相手の名前を入力
➡[次へ]



相手のよみがなを
確認➡[次へ]

◆よみがなを変更する場合は、よみがな欄をタップして、よみがなを入力します。

相手の電話番号を
入力

メールアドレス欄
をタップ

次のページへ続きます▶

電話帳を登録する(続き)

相手のメール
アドレスを入力

[保存]

赤外線通信を利用して電話帳を転送する

これまでお使いの携帯電話など、他の機器の電話帳を本製品に転送して利用することができます。

- 本製品と相手側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートが約20cm以内にまっすぐ向き合うようにしてください。

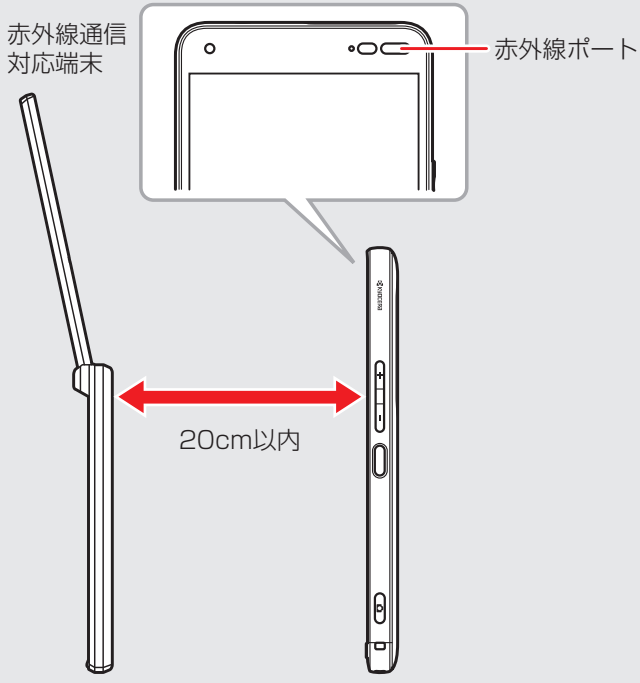
■電話帳を1件受信する

ホーム画面で[ツール]➡[赤外線]➡[赤外線受信]➡相手側の機器で送信操作➡本製品と相手側の機器の赤外線ポートを合わせる➡画面に従って操作

■電話帳を全件受信する

ホーム画面で[ツール]➡[赤外線]➡[赤外線受信]➡相手側の機器で送信操作➡本製品と相手側の機器の赤外線ポートを合わせる➡認証コード※を入力➡[OK]➡画面に従って操作

※ 認証コードは、転送前にあらかじめ相手側の機器と取り決めた4桁の数字です。送信側／受信側で同じ数字を入力します。



SMSを利用する

次のページへ続きます▶

SMSとは、携帯電話どうしで電話番号を宛先として、短い文字メッセージのやりとりができるサービスです。

- 本製品で初めてSMSを利用するときは、[✉]➡[SMS]➡使用許諾契約の内容を確認➡[同意する]➡[SMS]と操作してください。

ダイレクトボタンでSMSを送信する

ホーム画面で登録済みのダイレクトボタンをタップ

[SMS]

メッセージ欄をタップ➡メッセージを入力

[送信]➡[送信]

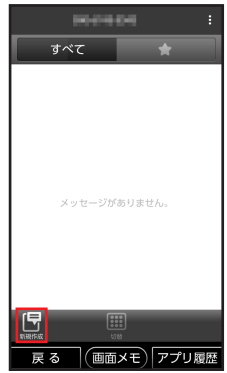
■SMSについて

本文のみを送受信することができます。件名を入れたり、写真などのデータを添付したりすることはできません。

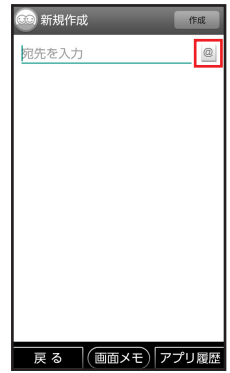
✉でSMSを送信する

✉

[SMS]



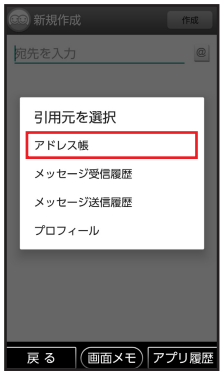
[新規作成]



[@]

次のページへ続きます▶

でSMSを送信する(続き)



[アドレス帳]

SMSを送信する
相手をタップ

[作成]➡
メッセージ欄を
タップ➡
メッセージを入力

[送信]➡[送信]

SMSを受信する

◆SMSを受信すると、画面上部のステータスバーに が表示されます。

[SMS]

スレッド(相手の電話番号や名前)をタップ

メッセージが表示

◆SMSを返信する場合は、メッセージ入力欄をタップ➡メッセージを入力➡[送信]と操作します。

インターネットを利用する

次のページへ続きます▶

インターネットを利用しましょう。スマホならではの大画面で、現在地の地図やお店などを確認したり、乗換情報やイベントなどを検索したりするなど、外出先でも便利に活用できます。

• よく閲覧する画面をブックマークに登録しておくと、次回から簡単な操作で閲覧できます。

情報を検索する

ホーム画面で［インターネット］

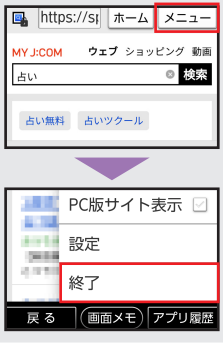
◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

検索欄をタップ➡検索文字を入力➡［検索］

知りたい検索結果をタップ（情報画面表示）

■終了するときは

［メニュー］➡［終了］と操作すると、ホーム画面に戻ります。

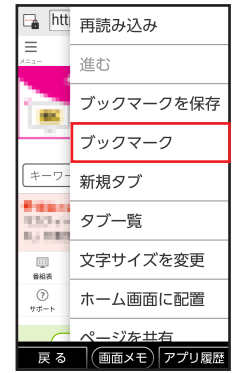


ブックマークを登録する

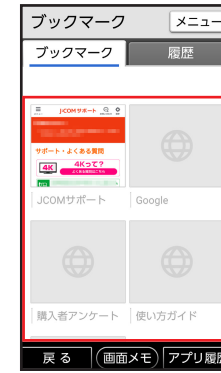
情報画面で
[メニュー]➡
[ブックマークを保存]

タイトル／URLを
確認➡[OK]

ブックマークを利用する



情報画面で
[メニュー]➡
[ブックマーク]



利用する
ブックマークを
タップ

■情報画面の文字サイズを変更する

情報画面で[メニュー]➡[文字サイズを変更]➡[文字サイズ]➡文字サイズをタップ
情報画面によっては、文字サイズが変わらない場合があります。その場合は、情報画面で[メニュー]➡[文字サイズを変更]➡[ブラウザの設定を優先する]と操作します。

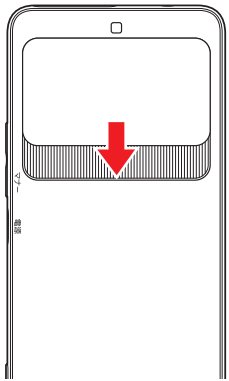
カメラを利用する

次のページへ続きます▶

本製品の背面にあるカメラスライドカバーをスライドするだけで、すぐにカメラが使える便利な機能があります。また、専用のカメラボタンもあり、手軽に撮影することができます。

• 撮影するときは、本製品をしっかりと持ち、背面のカメラ（レンズ部）をふさがないようご注意ください。

写真（静止画）を撮影する



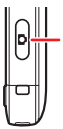
カメラスライドカバーを下にスライド

◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

被写体を画面に表示

［撮影］

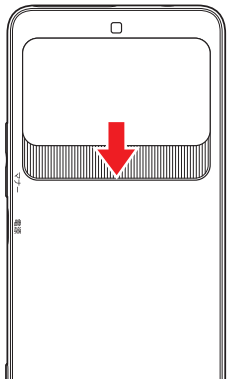
◆カメラボタンを押しても撮影できます。



静止画が保存

◆カメラスライドカバーを上にスライドすると、カメラが終了します。

動画を撮影する



カメラスライドカバーを下にスライド

◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

被写体を画面に表示➡[録画]

撮影を終わるときは[停止]

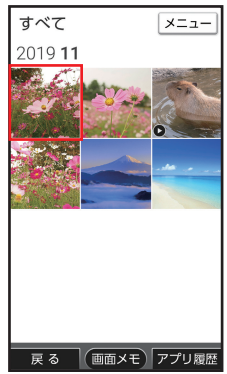
動画が保存

◆カメラスライドカバーを上にスライドすると、カメラが終了します。

静止画／動画を確認する

ホーム画面で［写真／動画］➡［写真／動画］

◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。



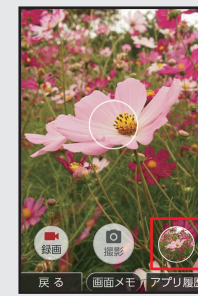
確認する静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示

◆動画を再生するときは、▶をタップします。

■撮影直後の静止画／動画を確認する

撮影後は、撮影画面右下に撮影した静止画／動画のミニプレビューが表示されます。



ミニプレビューをタップすると、最後に撮影した静止画／動画が表示されます。

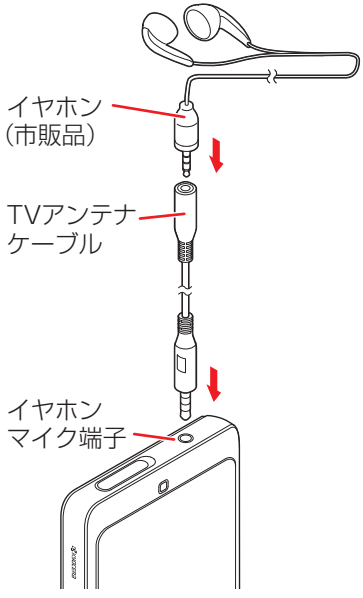
テレビ(ワンセグ)を利用する

本製品では、ワンセグ(モバイル機器向け地上デジタルテレビ放送サービス)が利用でき、外出先でもテレビを視聴したり、データ放送で情報を閲覧したりすることができます。

- ワンセグサービスの詳細については、下記ホームページでご確認ください。
  一般社団法人 放送サービス高度化推進協会
  http://www.apab.or.jp/

TVアンテナケーブルを接続する

付属のTVアンテナケーブルを使用してください。
イヤホン(市販品)で音声を聞くときは、TVアンテナケーブルにイヤホン(市販品)を接続してください。スピーカーから音声を出力する場合は、TVアンテナケーブルのみ接続してください。



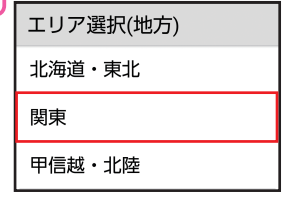
チャンネルを設定する

初めてテレビを視聴するときや、地域を移動したときは、チャンネル設定が必要です。

1 ホーム画面で[テレビ]➡[テレビ]

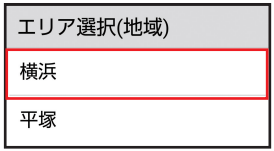
◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 地方をタップ



3 都道府県をタップ

4 地域をタップ



◆放送局の検索が始まります。

5 [OK]

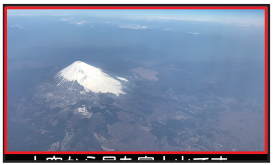
◆チャンネル設定が完了し、テレビ視聴画面が表示されます。

テレビを視聴する

1 ホーム画面で[テレビ]➡[テレビ]

◆テレビ視聴画面が表示されます。

2 映像部分をタップ



3 [前のch]／[次のch]

◆音量を調整するときは、本製品側面の[+](音量大)／[−](音量小)を押します。

◆[画面回転]をタップすると、画面の縦表示／横表示を切り替えます。

4 テレビを終了するときは[⌂]を押すか、[戻る]

テレビ視聴画面の見かた

① 映像
② データ放送表示エリア
③ 番組情報
④ テレビ電波表示
(強い)⇔(弱い)
⑤ メニュー表示
⑥ チャンネル一覧表示

テレビde写真を利用する

家族やペットの写真など、メールなどで本製品に届いた写真やカメラで撮影した写真などをテレビに映して、家族みんなで楽しむことができます。

- 別売りのテレビde写真受信機、またはMiracastに対応した受信機が必要です。
  ※ 受信機によっては利用できない場合があります。
- テレビde写真受信機（別売）接続中は、本製品から音量調整できない場合があります。

テレビde写真を利用する

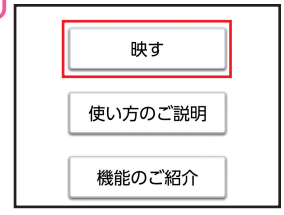
1 テレビde写真受信機（別売）をテレビに接続する

◆詳細はテレビde写真受信機（別売）の取扱説明書をご参照ください。

2 テレビに映したい写真などを本製品に表示

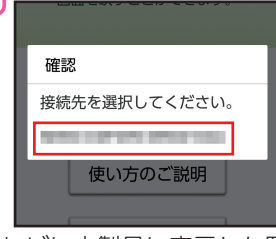
3 ［テレビde写真］

4 ［映す］



◆接続先の検索が始まります。

5 接続先をタップ



◆テレビに本製品に表示した写真などが映されます。

◆テレビde写真を終了するには、もう一度、「テレビde写真」をタップし、画面に従って操作します。

天気予報を見る

ホーム画面の「時刻／天気／歩数」部分をタップして、天気予報を確認しましょう。

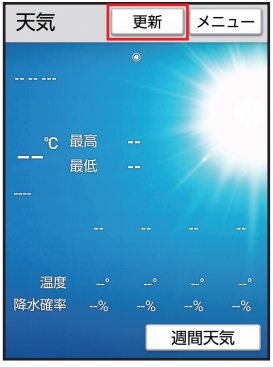
知りたい地域の天気を表示する

ホーム画面の「時刻／天気／歩数」部分に、知りたい地域の天気が表示されるようにします。

1 ホーム画面で、「時刻／天気／歩数」部分をタップ

◆確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 [更新]



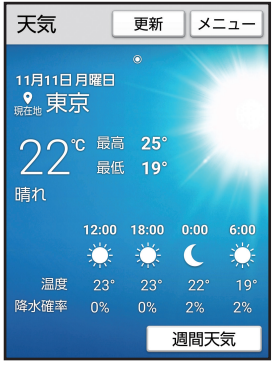
◆ホーム画面に天気と気温が表示されます。

詳しい天気予報を確認する

1 ホーム画面で、「時刻／天気／歩数」部分をタップ

◆天気予報のページが表示されます。

◆「週間天気」／「今日の天気」をタップすると、天気予報の表示を切り替えます。



地図を確認する

現在地や指定した場所の地図を表示したり、お店や病院など、周辺の情報を確認してみましょう。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 詳しい操作方法は、アプリのヘルプを参照してください。
  マップ画面で[☰]➡[ヘルプ]

地図を表示する

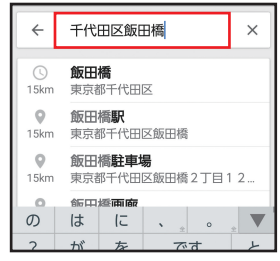
1 ホーム画面で[Google]➡[マップ]

◆現在地の地図が表示されます。

◆現在地の地図が表示されないときは、◎をタップしてください。

2 検索欄をタップ

3 表示する場所の住所などを入力



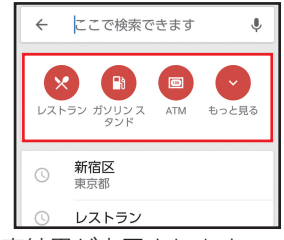
4 [🔍]

◆指定した場所の地図が表示されます。

周辺の情報を確認する

1 ホーム画面で[Google]➡[マップ]➡検索欄をタップ

2 目的の情報(「レストラン」や「ATM」など)をタップ



◆検索結果が表示されます。検索結果をタップすると、詳しい情報を確認できます。

アラームを利用する

アラームを設定し、目覚まし時計として使ってみましょう。
指定した曜日などに、繰り返し動作させることもできます。

アラームを設定する

1 ホーム画面で[アラーム]

2 [メニュー]➡[追加]

3 時刻を設定➡[OK]

4 OFF をタップして ON にする

◆アラームが設定されます。

■繰り返しを設定する

アラームの一覧画面で設定するアラームの[詳細]➡[繰り返し](☑表示)➡動作させる曜日などをタップ➡[閉じる]

- 青色の曜日にアラームが動作します。

アラーム動作時の操作

アラーム設定時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

1 アラームを止めるときは、画面上部のアラームのお知らせをタップ➡[止める]

カレンダーで予定を管理する

カレンダーに予定を登録して管理しましょう。

- あらかじめ、Googleアカウント設定を行い、ログインしておいてください(▶P.22)。

予定を登録する

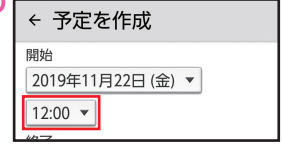
1 ホーム画面で[カレンダー]

2 予定を登録する日をタップ➡もう一度タップ

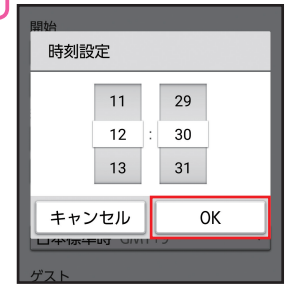
3 登録する時間帯をタップ➡[新しい予定を作成]

4 タイトルの入力欄をタップ➡タイトルを入力

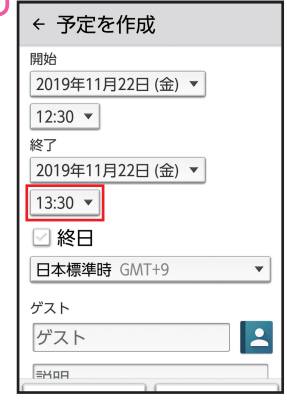
5 開始の時刻をタップ



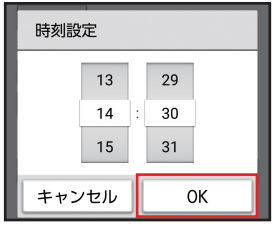
6 開始時刻を入力➡[OK]



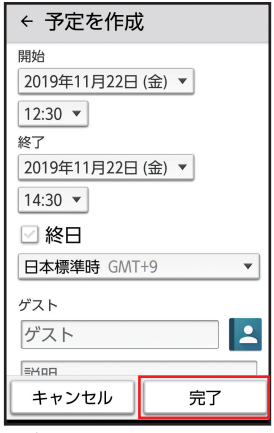
7 終了の時刻をタップ



8 開始時刻を入力➡[OK]



9 [完了]



◆予定が登録されます。

登録した予定を確認する

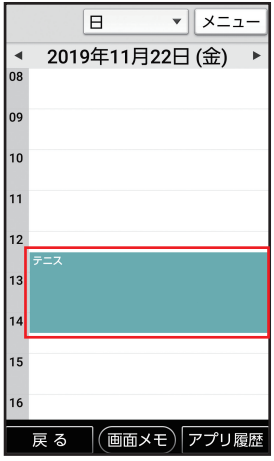
予定が登録されている日は、カレンダー画面で日付の枠内に丸が表示されます。

1 ホーム画面で[カレンダー]

2 予定が登録されている日をタップ➡もう一度タップ

◆その日の詳細が表示されます。

3 確認する予定をタップ



◆予定の内容が表示されます。

◆「メニュー」をタップして、予定を編集したり、削除したりすることができます。

日々の歩数を確認する

健康管理のため、毎日の歩数を歩数計で確認しましょう。

- ご自分の身長や体重などを登録しておけば、消費カロリーや移動距離の目安も算出できます。

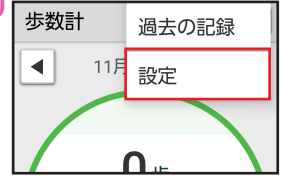
歩数計画面の見かた

① 今日の歩数
② 消費カロリー
③ 目標歩数と達成率
④ メニュー
⑤ 歩行距離

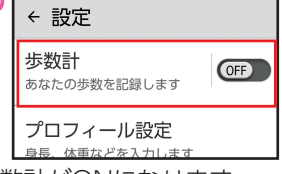
歩数計を利用する

1 ホーム画面で［歩数計］

2 ［メニュー］➡［設定］

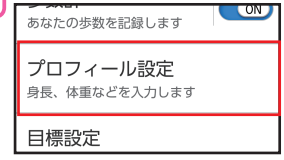


3 ［歩数計］（ON 表示）

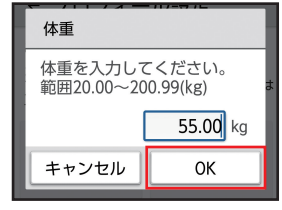


◆歩数計がONになります。

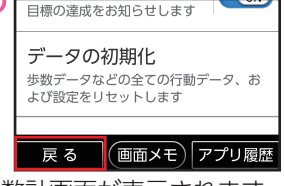
4 ［プロフィール設定］



5 ユーザー情報（「身長」や「体重」など）をタップ➡情報を入力➡［OK］



6 ［戻る］➡［戻る］



◆歩数計画面が表示されます。

壁紙や音を設定する

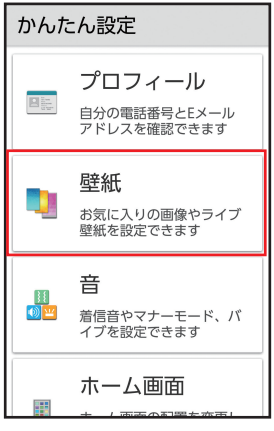
次のページへ続きます▶

壁紙や着信音を変更して、自分好みのスマホにしましょう。
本製品の各種設定は、設定画面から行います。

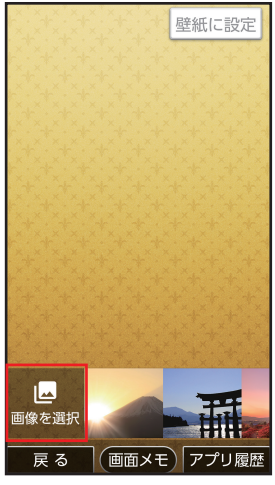
画面の壁紙を変更する

カメラで撮影した写真を、ホーム画面とスタート画面の壁紙に設定する方法を説明します。

1 ホーム画面で[かんたん設定]➡[壁紙]

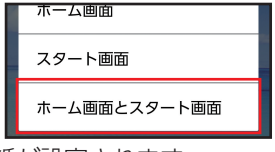


2 [画像を選択]



3 設定する写真をタップ➡[壁紙に設定]

4 [ホーム画面とスタート画面]

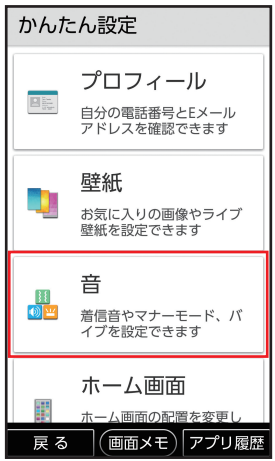


◆壁紙が設定されます。

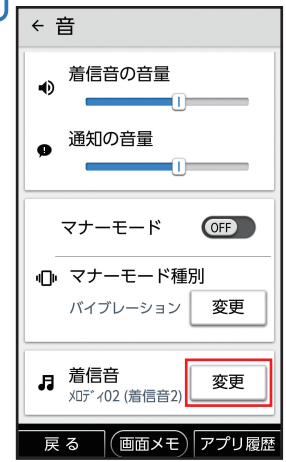
電話の着信音を変更する

あらかじめ登録されている着信音から選んで、電話の着信音に設定する方法を説明します。

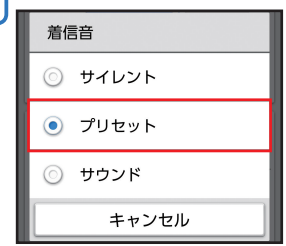
1 ホーム画面で[かんたん設定]➡[音]



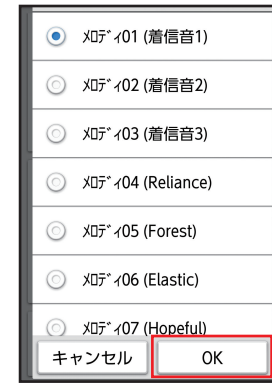
2 着信音の[変更]



3 [プリセット]



4 設定する着信音をタップ➡[OK]



◆着信音が設定されます。

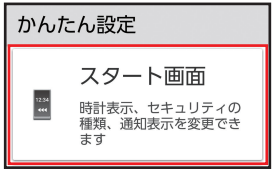
スマホの無断使用を防ぐ

本製品のセキュリティを強化して、第三者の無断使用を防ぎましょう。

スタート画面のセキュリティ

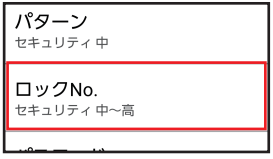
スタート画面のセキュリティを解除するとき、あらかじめ設定した「ロックNo.」を入力しないと、解除できないようにします。

1 ホーム画面で［かんたん設定］➡［スタート画面］

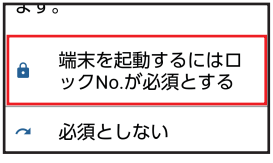


2 「セキュリティの種類」の「変更」をタップ

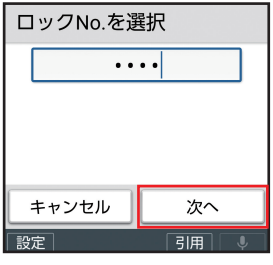
3 ［ロックNo.］



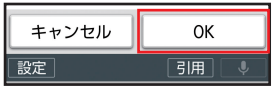
4 ［端末を起動するにはロックNo.が必須とする］



5 ロックNo.（お好きな４ケタの数字）を入力➡［次へ］



6 同じロックNo.をもう一度入力➡［OK］



◆設定が完了します。

7 通知について選択➡［完了］

スタート画面のセキュリティ解除時の操作

スタート画面のセキュリティを解除するとき、ロックNo.入力画面が表示されます。

1 ロックNo.を入力➡［OK］

◆スタート画面のセキュリティが解除されます。

- ロックNo.は、スタート画面のセキュリティの解除方法を変更するときにも必要になります。お忘れにならないようご注意ください。

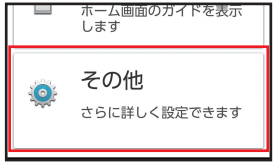
無線LAN（Wi-Fi®）機能を利用する

ご家庭内の無線LAN（Wi-Fi®）のアクセスポイント（ルーター）に接続して、インターネットを利用してみましょう。

アクセスポイントに接続する

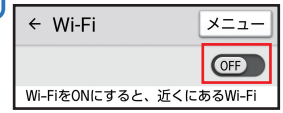
パスワードを入力してアクセスポイントに接続する方法を例に説明します。

1 ホーム画面で［かんたん設定］➡［その他］



2 ［Wi-Fi］

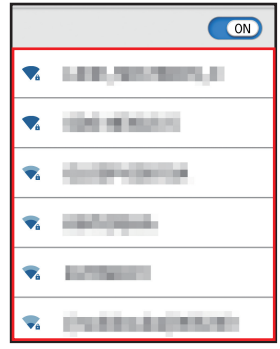
3 ［OFF］（ON表示）



◆Wi-Fi画面が表示され、近くにあるアクセスポイントが表示されます。

◆「ON」／「OFF」をタップするたびにWi-FiのON/OFFが切り替わります。

4 接続するアクセスポイントをタップ



5 アクセスポイントのパスワードを入力➡［接続］

◆アクセスポイントに接続されます（▼表示）。

- お使いの環境によっては、通信速度が低下する場合やご利用になれない場合があります。
- アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要な場合もあります。

新しいアプリを追加する

スマホの醍醐味は、新しいアプリを追加できることです。Google Playでアプリを探して、入手(ダウンロード)しましょう。

Google Playから入手する

Google Playで、キーワードを入力してアプリを検索し、入手する方法を説明します。

- あらかじめ、Googleアカウント設定を行い、ログインしておいてください(▶P.22)。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 操作は予告なく変更されることがあります。説明と違う画面が表示されたときなどは、画面に従って操作してください。

■アプリの追加について
入手したアプリは、自動的に本製品のホーム画面の空きスペースに追加されます。

1 ホーム画面で[Play ストア]

◆Google Playのページが表示されます。

2 検索欄をタップ

3 アプリのキーワードを入力➡[ ]

◆検索結果が表示されます。

4 入手するアプリをタップ

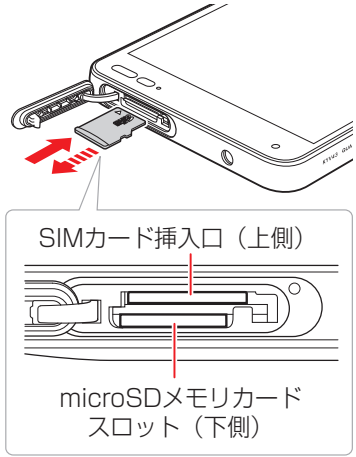
◆以降は画面に従って操作してください。

microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

microSDメモリカードを取り付ける

1 本製品のカード挿入口カバーを開ける

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む



◆挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。

◆ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

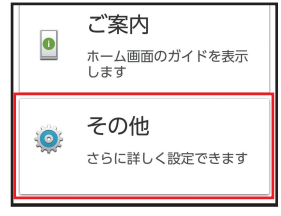
3 カード挿入口カバーを閉じる

- microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
  無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損したりするおそれがあります。

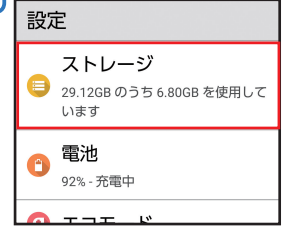
microSDメモリカードを取り外す

microSDメモリカードを取り外す場合は、データが壊れる（消去される）ことを防ぐため、必ずマウント解除動作を行ってください。

1 ホーム画面で［かんたん設定］➡［その他］



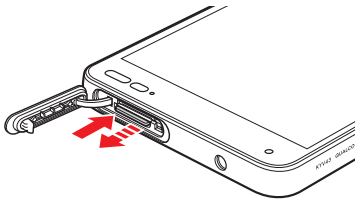
2 ［ストレージ］



3 SDカードの[取り外し]

4 本製品のカード挿入口カバーを開ける

5 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む



◆カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。

◆強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

6 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

◆まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。

◆microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

7 カード挿入口カバーを閉じる

- microSDメモリカードの端子部には触れないでください。
- microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

アプリが利用できる機能を設定する

アプリが利用できる機能や情報（カメラ、カレンダー、位置情報など）を、設定することができます。

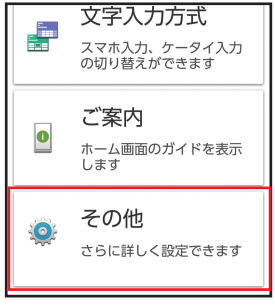
- 特定の機能や情報の利用を禁止すると、アプリを起動できないことや、利用が制限されることがあります。

利用できる機能を設定する

アプリごとに設定する方法を中心に説明します。

- 設定できる機能は、アプリによって異なります。

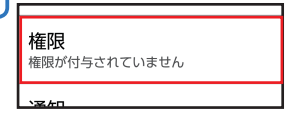
1 ホーム画面で［かんたん設定］➡［その他］



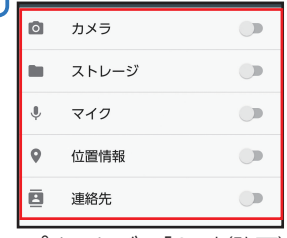
2 ［アプリ］

3 設定するアプリをタップ

4 ［権限］



5 機能をタップして設定



◆タップするたびに「ON」（許可）／OFF（禁止）が切り替わります。

■機能ごとに設定する

手順3で次の操作を行います。
［メニュー］➡［詳細設定］➡［アプリの権限］➡設定する機能をタップ➡アプリをタップして設定

- タップするたびに「ON」（許可）／OFF（禁止）が切り替わります。

その他のアプリや設定項目について

その他の主なアプリ

Gmail	Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送受信などができます。
音声レコーダー	音声を録音したり、再生したりすることができます。
メモ帳	メモ帳を利用できます。

その他の主な設定

エコモード	電池の消費を抑えたり、利用可能時間の目安を確認したりすることができます。
Bluetooth	イヤホンなどのハンズフリー機器やパソコン等と接続して、ワイヤレスで音声を聞いたり、データをやりとりしたりできます。
データ使用量	データの使用状況を確認したり、使用量の上限を設定したりすることができます。

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

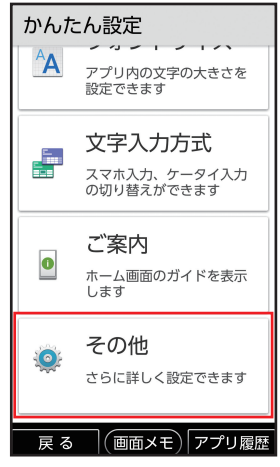
ご利用上の注意

- データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生します。Wi-Fi®でのご利用をおすすめします。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

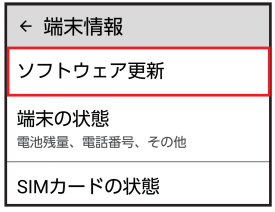
インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

1 ホーム画面で[かんたん設定]➡[その他]



2 ［端末情報］

3 ［ソフトウェア更新］



◆以降は、画面に従って操作してください。

- 利用可能なネットワークを自動検索するために、ご契約内容によっては通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。
- ソフトウェア更新／OSアップデート後に元のバージョンに戻すことはできません。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください
電池を利用できる時間が短い	• (圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか？（▶P.35） • 内蔵電池が寿命となっていませんか？
電話がかけられない	• 「機内モード」が設定されていませんか？（▶P.38） • 電源は入っていますか？（▶P.19）
電話がかかってこない	• サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？（▶P.35） • 「機内モード」が設定されていませんか？（▶P.38） • 電源は入っていますか？（▶P.19）
相手の方の声が聞こえない	• 通話音量が最小に設定されていませんか？（▶P.52） • 受話部（レシーバー）が耳に当たるようにしてください。（▶P.13）
テレビが映らない／映像が止まる／音声が止まる／ノイズが出る	• 地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？（▶P.71） • TVアンテナケーブルを接続していますか？（▶P.70） • 視聴している場所が選択しているチャンネル設定と合っていますか？（▶P.70） • 本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって機能を停止する場合があります。
カメラが動作しない	• 電池残量が少なくなっていませんか？（▶P.35） • 本体または電池温度が高温になっていませんか？温度によって機能を停止する場合があります。 • カメラスライドカバーが閉じた状態になっていませんか？（▶P.67）
microSDメモリカードを認識しない	• microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか？（▶P.84）

こんなときは	ご確認ください
ボタン／タッチパネルの操作ができない	• 電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。 • 電源は入っていますか？（▶P.19）
充電ができない	• ACアダプタや卓上ホルダの電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？（▶P.14）
電源が入らない	• ⏻（電源ボタン）を着信ランプが点灯するまで長く押していますか？（▶P.19）
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	• ⏻（電源ボタン）と＋（音量上ボタン）を同時に11秒以上長く押すと強制的に電源を切り再起動することができます。
タッチパネルで意図した通りに操作できない	• タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。（▶P.16） • 電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。（▶P.19）
（圏外）が表示される	• サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？（▶P.35） • 内蔵アンテナ付近を指などで覆っていませんか？（▶P.9）
ディスプレイ、着信ランプは点灯／点滅するが着信音が鳴らない	• マナーモードが設定されていませんか？（▶P.38）
充電してくださいなどと表示された	• 電池残量がほとんどありません。（▶P.14）
電話をかけたときに受話部（レシーバー）から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	• サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？（▶P.35） • 回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。

アフターサービスについて

修理について

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- 内蔵電池は、電池の材質上または製造上の瑕疵により生じる事象を除き無償修理保証の対象外です。
- 卓上ホルダ、ACアダプタ、TVアンテナケーブル、SIMカードトレイ取り出し工具（試供品）などの付属品は無償修理保証の対象外です。

補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

次のページへ続きます▶

無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号（IMEI番号）の情報をお知らせください。製造番号（IMEI番号）は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
   ①取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
   ②不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
   ③当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
   ④使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
   ⑤地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7. 出張による修理対応はお受けできません。
8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。
   (This warranty is valid only in Japan.)

※ 本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

SIMカードについて

SIMカードは、ご契約された通信業者からお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。

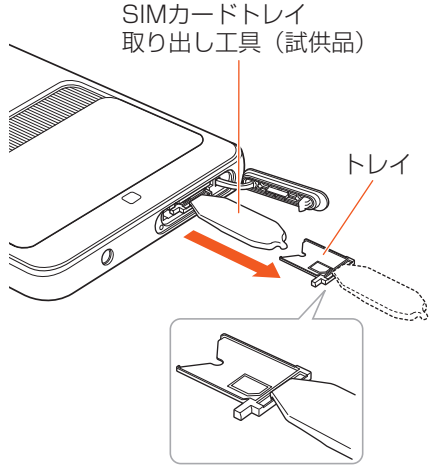
- SIMカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。
- SIMカードはmicroSDメモリカードを本体から取り外した状態で取り付け／取り外ししてください。

- SIMカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
  - SIMカードのIC（金属）部分には触れないでください。
  - 正しい挿入方向をご確認ください。
  - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- SIMカードを正しく取り付けていない場合やSIMカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- 取り外したSIMカードはなくさないようにご注意ください。
- 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

- SIMカードを取り付けるときは、SIMカードトレイ取り出し工具（試供品）をご使用ください。

1 本製品の電源を切り、カード挿入口カバーを開ける

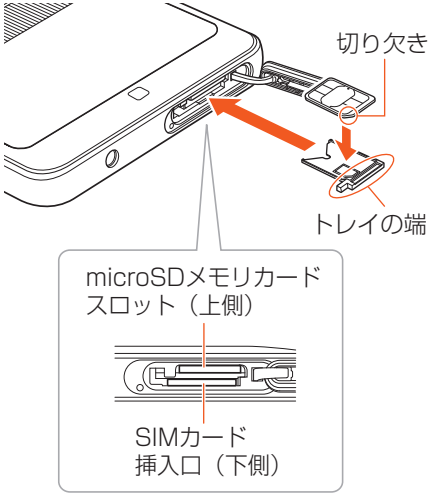
2 SIMカードトレイ取り出し工具（試供品）をトレイの端にかけ、トレイを引き出す



3 SIMカードの切り欠きの位置を合わせてトレイに載せ、トレイをSIMカード挿入口(下側)にまっすぐに挿入する

◆トレイを本体に挿入後、SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)をトレイの端にかけて奥まで押し込んでください。

- IC(金属)部分を上にしてください。
- SIMカードはトレイの端に乗り上げないように、無理な力を加えずにまっすぐ奥まで押し込んでください。トレイがうまく入らない場合は無理に押し込まず、一度抜いてから先端を少し浮かせて再度入れ直してください。トレイに乗り上げるとSIMカードを認識しません。



4 カード挿入口カバーを閉じる

主な仕様

■ 本体

ディスプレイ		約5.0インチ、約1677万色、TFT全透過型
		1,920×1,080ドット(FHD)
質量		約150g
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約71×144×9.9mm(最厚部 約10.1mm)
内蔵メモリ容量※1		ROM:約32GB RAM:約3GB
連続通話時間	国内	約1260分
	海外(GSM/UMTS/LTE)	約730分
連続待受時間	国内	約580時間
	海外(GSM/UMTS/LTE)	約690時間
連続テザリング時間		約780分
Wi-Fi®テザリング最大接続数		10台
充電時間(目安)	ACアダプタ(AD04KC)	約180分※2
カメラ撮像素子		CMOS
アウトカメラ有効画素数		約1,300万画素
インカメラ有効画素数		約500万画素
無線LAN(Wi-Fi®)機能		IEEE802.11 a/b/g/n/ac準拠

次のページへ続きます▶

Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.4.2準拠※3
	出力	Bluetooth®標準規格Class 1
	通信距離※4	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル・機能※5	GATT (Generic Attribute Profile) SPP (Serial Port Profile) A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP (Audio／Video Remote Control Profile) HSP (Headset Profile) HFP (Hands-Free Profile) OPP (Object Push Profile) PBAP (Phone Book Access Profile) HID (Human Interface Device Profile) PAN (Personal Area Networking Profile) PAN-NAP (Personal Area Networking-Network Access Point) PAN USER (Personal Area Networking-User) HOGP (HID over GATT Profile) SCMS-T Bluetooth SSP MAP (Message Access Profile)
	使用周波数帯	2.4GHz帯
連続ワンセグ視聴時間		約8時間

※1 データとアプリで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリの使用容量により減少します。
※2 卓上ホルダに接続して使用したときは充電時間が長くなる場合があります。
※3 本製品およびすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
※4 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※5 Bluetooth®機器どうしの使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。

■ ACアダプタ(AD04KC)

質量	約89g
サイズ(幅×高さ×厚さ)	ACアダプタ本体:約30×45×71mm(突起部、コードを除く)

■ 卓上ホルダ(KYV43PUA)

質量	約77g
サイズ(幅×高さ×厚さ)	約162×39×48mm

■ TVアンテナケーブル

長さ	約136.4mm
質量	約5g

・連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

注意事項

次のページへ続きます▶

本製品のご利用について

- 本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みの上、正しくご使用ください。
- SIMを取り付ければ、本製品での通話、データの送受信が可能になります。
- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください（ただし、LTE／WiMAX 2+／GSM／UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております）。
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）を利用します。3G（回線交換ネットワーク）を利用しての接続はできません。
- 本製品は国際ローミング対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。

※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
製造元:京セラ株式会社

次のページへ続きます▶

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

■ **ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。**

■ **ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。**

■ **次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。**

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明

🛇	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
🛇	分解してはいけないことを示す記号です。

	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、ACアダプタ、卓上ホルダ、SIMカード、TVアンテナケーブル、SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)、周辺機器共通

⚠危険

高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.124「防水／防塵性能に関するご注意」

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.124「防水／防塵性能に関するご注意」

次のページへ続きます▶

本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ご注意いただきたい例
- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける

分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

本端末の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.124「防水／防塵性能に関するご注意」

充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.124「防水／防塵性能に関するご注意」

オプション品は、ご契約の通信事業者が指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠警告

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。
- 電源プラグをコンセントから抜く。
- 本製品の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠注意

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.124「防水／防塵性能に関するご注意」

次のページへ続きます▶

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
けがなどの原因となります。

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようご注意ください。
アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、長時間の使用や充電中は、本製品やACアダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■ 本体について

⚠危険

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

鋭利なもの（釘など）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

本体内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本体内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠警告

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。
目に悪影響を及ぼすなどの原因となります。

赤外線通信利用時に、赤外線ポートを赤外線装置のついた家電製品などに向けて操作しないでください。
赤外線装置の誤動作により、事故などの原因となります。

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。

本製品内のSIMカードやmicroSDメモリカードの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
また、SIMカードやmicroSDメモリカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

次のページへ続きます▶

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。
また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠注意

TVアンテナケーブルやストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。
けがなどの事故の原因となります。

ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

次のページへ続きます▶

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

内蔵電池内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

SIMカードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)の先端にご注意ください。
SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)の先端に触れると、けがなどの原因となります。

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について▶P.114「材質一覧」

本製品のカメラスライドカバーを開閉する際は、指などの体の一部を挟まないようご注意ください。
けがなどの原因となります。

本製品のスピーカー、アウトカメラ(レンズ部)に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ ACアダプタについて

⚠警告

ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタに海外旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。

本製品にACアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れた手でACアダプタのコードや充電端子、電源プラグ、卓上ホルダに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

次のページへ続きます▶

指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
ACアダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

本製品にACアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用しない場合は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠注意

コンセントにつないだ状態でACアダプタに長時間触れないでください。
やけどなどの原因となります。

■ SIMカードについて

⚠注意

SIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ TVアンテナケーブルについて

⚠警告

TVアンテナケーブルは防水機能を有しておりません。水などの液体をかけないでください。また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。
発熱・火災・感電・電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。

⚠注意

TVアンテナケーブルのプラグにゴミが付着しないようにご注意ください。
故障の原因となります。

TVアンテナケーブルのプラグは本体のイヤホンマイク端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
故障の原因となります。

次のページへ続きます▶

テレビ視聴時以外ではTVアンテナケーブルを取り外ししてください。
TVアンテナケーブルを取り付けたままで通話などをすると、本人や他の人、周囲の物に当たり、けがなどの事故の原因となります。

TVアンテナケーブルの使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について▶P.114「材質一覧」

■ SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)について

⚠警告

SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。
本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

⚠注意

SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について▶P.114「材質一覧」

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤飲、窒息、傷害などの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

■ BASIO3本体

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース(ディスプレイ側)、カメラスライドカバー	PA樹脂	アクリル系UV硬化塗装
外装ケース(底面部、背面部)、電話ボタン/ホームボタン/メールボタン、カード挿入口カバー、音量上/下ボタン、カメラボタン、カメラパネル	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
ディスプレイ、アウトカメラ(レンズ部)	化学強化ガラス	防汚処理
電源ボタン	アルミ合金	アルマイト処理
充電端子	銅合金	金メッキ処理(下地Niメッキ)
撮影ライト/簡易ライト	PMMA樹脂	ー
SIMカードトレイ	POM樹脂	ー

次のページへ続きます▶

■ ACアダプタ(AD04KC)

使用場所	使用材料	表面処理
本体(外装)	ポリカーボネート	ー
コード	PVC	ー
電源プラグ	亜鉛	ニッケル
充電端子	ステンレス	ニッケル

■ 卓上ホルダ(KYV43PUA)

使用場所	使用材料	表面処理
外装	ABS樹脂	ー
フック、レバー	POM樹脂	ー
端子	銅合金	金メッキ処理(下地Niメッキ)
ゴム脚	ウレタンフォーム	ー

■ TVアンテナケーブル

使用場所	使用材料	表面処理
プラグ部	銅合金	金メッキ処理(下地Niメッキ)
コード	TPO	ー

■ SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)

使用場所	使用材料	表面処理
外装	PA樹脂	ー

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、ACアダプタ、卓上ホルダ、SIMカード、TVアンテナケーブル、SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)、周辺機器共通

● 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部接続器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

● 本製品の防水性能(IPX5、IPX8相当)／防塵性能(IP5X)を発揮するために、カード挿入口カバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、ACアダプタ、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴が付いたままでカード挿入口カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。

● 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35％～85％の範囲内でご使用ください。)
・充電用機器
・周辺機器

● 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35％～90％の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
・本製品本体
・SIMカード(本製品本体装着状態)

次のページへ続きます▶

- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子、イヤホンマイク端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えてそれぞれの接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障の原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。

- ACアダプタや外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ **本体について**

- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。
- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク㊙」が本製品本体内で確認できるようになっております。
  ホーム画面で[かんたん設定]➡[その他]➡[端末情報]➡[認証情報]

次のページへ続きます▶

本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- カメラのレンズやディスプレイの内側が温度や湿度などの使用環境によってくもる(結露する)ことがあります。本製品の故障や不具合ではありません。
- カメラのレンズやディスプレイの内側が結露しやすい環境について
  以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズやディスプレイの内側がくもる(結露する)場合があります。
  - 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
  - 寒い場所から屋内などの温かい場所に持ち込む
  - 湿度が高い環境でカード挿入口カバーなどを開閉する

- くもりを取る方法
  高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所でカード挿入口カバーを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませるとくもりが取れます。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーが汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でセンサー部を乾拭きしてください。
- 通常はカード挿入口カバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のSIMカードやmicroSDメモリカードの挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると故障の原因となります。
- カメラスライドカバーのスライド部に物が挟まったり、無理な力が加わらないようにしてください。故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

■ タッチパネルについて

- ディスプレイ表面が汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

次のページへ続きます▶

- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について

Li-ion 00

(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)

内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ ACアダプタについて

- ACアダプタの電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、ACアダプタのプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。ACアダプタやUSB接続ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
- 卓上ホルダを自動車内で使用しないでください。落下、運転の妨げにより事故の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提とします。

■ SIMカードについて

- SIMカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる携帯電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のSIMカードリーダー／ライターなどに、SIMカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- SIMカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかける、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)について

- SIMカードトレイ取り出し工具(試供品)に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。

次のページへ続きます▶

■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどのほかは、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
  また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。

■ FCC認証情報

- 本製品は、Federal Communications Commission（FCC）の認証を受けています。
  本製品のFCC IDはJOYEA23です。
  また、以下の方法でも確認できます。
  確認方法：
  ホーム画面で［かんたん設定］➡［その他］➡［端末情報］➡［認証情報］

防水／防塵性能に関するご注意

本製品はカード挿入口カバーが完全に装着された状態でIPX5※1相当、IPX8※2相当の防水性能およびIP5X※3相当の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。
正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

※3 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌(かくはん)させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。(塵埃(じんあい)の侵入を完全に防止するわけではありません。)

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

- カード挿入口カバーをしっかり閉じてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態でのカード挿入口カバーの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体(海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など)に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。
  かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。

次のページへ続きます▶

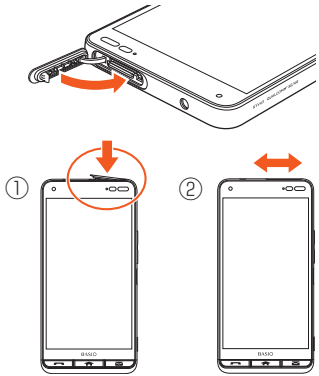
● 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口（マイク）、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
● カメラスライドカバーのスライド部に砂などが入ると、開閉の感触が悪くなったり、異音がするおそれがあります。
● 水中で使用しないでください。
● お風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
● 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
● 送話口（マイク）・スピーカーなどに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
● 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
● 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
● 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
● 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
● 本製品は水に浮きません。

● カード挿入口カバーについて

• カード挿入口カバーはしっかりと閉じ、完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
• カード挿入口カバーを開閉する際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
• カード挿入口カバーに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

カード挿入口カバーの閉じかた

カバーのヒンジを収納してから①カバー全体を指の腹で押し込んでください。②矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。



● 水以外が付着した場合

- 万一、水以外(海水・洗剤・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、カード挿入口カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。
- カメラスライドカバーのスライド部を洗う際は、カバーを開いた状態で容器にためた真水につけ、本体を揺すって洗ってください。

● 水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

● ゴムパッキンについて

- カード挿入口カバー周囲のゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
- カード挿入口カバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。

次のページへ続きます▶

- 水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- カード挿入口カバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。

● 耐熱性について

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

● 防塵について

- 塵埃が本製品に付着したときには、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。また、塵埃が本製品に付着した状態でカメラスライドカバーをスライドすると、カメラスライドカバーのスライド部が正常に動作しないなど故障をきたす場合があります。

● 衝撃について

- 本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、受話部(レシーバー)、送話口(マイク)、スピーカーなどをとがったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、浸水の原因となります。

充電のときは

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

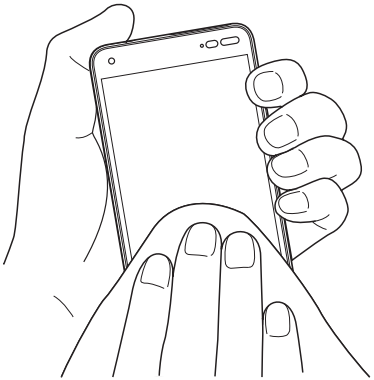
- 本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、外部接続端子にUSB Type-Cプラグを接続したり、卓上ホルダに差し込んでください。
- 外部接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
- 濡れた手でACアダプタ、卓上ホルダに触れないでください。感電の原因となります。

- ACアダプタ、卓上ホルダは、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水まわりでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。

水に濡れたときの水抜きについて

本製品を水に濡らした場合、必ず送話口(マイク)、スピーカーの水抜きをしてください。そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
次の手順で水抜きを行ってください。

1 **本製品表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。**



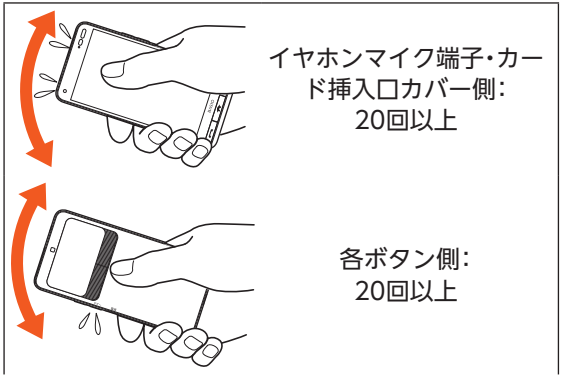
次のページへ続きます▶

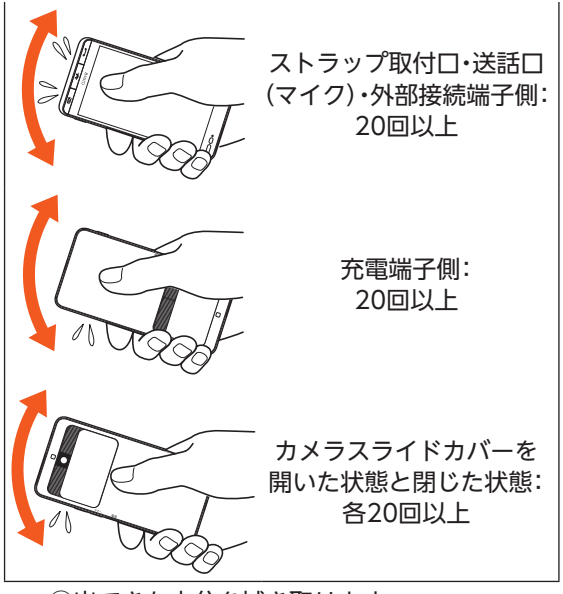
2 振りかたについて

①本製品をしっかり持ち、水が出なくなるまで本製品を矢印方向に振ります。

※ 振る際は周りに危険がないことを確認してください。

※ 本製品が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。



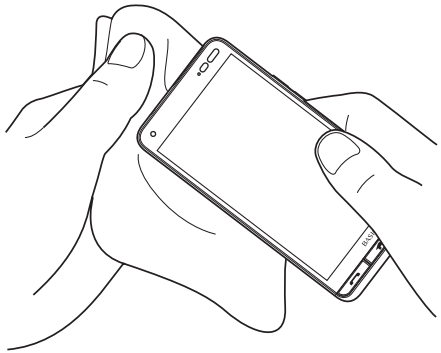


②出てきた水分を拭き取ります。

※ 送話口(マイク)、スピーカー、外部接続端子部、イヤホンマイク端子部や各ボタンは特に水が抜けにくいため、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。

③乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置します。

3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当て、送話口(マイク)・スピーカー・外部接続端子部・イヤホンマイク端子部などの隙間に入った水分を拭き取ってください。



4 本製品から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させてください。

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。
また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国/地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内規格、FCC規格に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国/地域では無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。

次のページへ続きます▶

- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n/ac
J52 W52 W53 W56

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

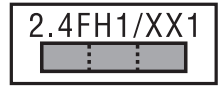
1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

- 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。従って、すべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

- Bluetooth®機能:2.4FH1/XX1



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- 無線LAN(Wi-Fi®)機能:2.4DS4/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

次のページへ続きます▶

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。
本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz帯／36, 38, 40, 42, 44, 46, 48ch)
- W53 (5.3GHz帯／52, 54, 56, 58, 60, 62, 64ch)
- W56 (5.6GHz帯／100,102,104,106,108,110, 112,116,118,120,122,124,126,128,132,134, 136,140ch)

各種暗証番号／PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。
なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

■ 暗証番号

初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■ スタート画面のセキュリティの設定

使用例	セキュリティの設定／解除をする場合
初期値	お買い上げ時の初期設定に従う

※ なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるSIMカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力が不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は入力が必要な設定に変更できます。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更の上ご使用ください。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、ご契約の通信事業者までお問い合わせください。
- PINコードは「データの初期化」を行ってもリセットされません。

次のページへ続きます▶

＜この部分をコピーしてご使用ください＞

【パスワード記載欄】

GoogleアカウントID

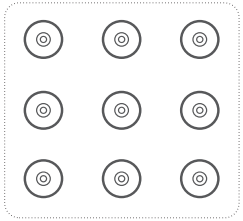
@gmail.com

Googleアカウントパスワード

セキュリティ（スタート画面）：ロックNo.

セキュリティ（スタート画面）：パスワード

セキュリティ（スタート画面）：パターン



※ アカウントやパスワードは、他人に知られることのないよう厳重に管理してください。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

※ 無線LAN（Wi-Fi®）の場合はデータ通信料はかかりません。

アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることをご確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないとご利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種KYV43の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.875W/kg(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.511W/kg(※2)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/emf
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
○ 一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.
However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning
The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF EXPOSURE INFORMATION
Warning! Read this information before using your phone.

Warning! Read this information before using your phone. In August 1996, the Federal Communications Commission (FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human to radio frequency electromagnetic energy

emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.39 inches (1.0 cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.39 inches (1.0 cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna. All beltclips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided. This device is not intended to be used with a lanyard or strap on the body. The device contains a mounting point that may be used to attach the device to equipment, a backpack or tool belt, etc.

Turn off your phone before flying

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S. Federal Aviation Administration (FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference, FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

次のページへ続きます▶

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Playミュージック、Playミュージック ロゴ、Playムービー、Playムービー ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Googleドライブ、Googleドライブ ロゴ、Googleマップ ナビ、Googleマップ ナビ ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google 音声検索、Google 音声検索 ロゴ、YouTube および YouTube ロゴは、Google LLC の商標または登録商標です。

Microsoft®、Windows®およびWindows® 7／Windows® 8.1／Windows® 10は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

Microsoft®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint®、Windows Media®、Exchange®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

WiMAXは、WiMAXフォーラムの商標です。

Wi-Fi®、WPA®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Setup ロゴ、Wi-Fi Direct®、Miracast®はWi-Fi Allianceの登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED™、Wi-Fi Protected SetupはWi-Fi Allianceの商標です。

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnIMEを使用しています。

iWnn IME©OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2019 All Rights Reserved.

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC.
SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.

(1) ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
(2) 本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

「スマートソニックレシーバー」は京セラ株式会社の登録商標です。

書体切り替えには、株式会社リムコーポレーションの「もじチェン」を使用しています。「もじチェン」は株式会社リムコーポレーションの登録商標です。
本製品には、株式会社リムコーポレーションの書体を搭載しています。
本製品には、株式会社モリサワの書体を搭載しています。

BASIOは、KDDIの登録商標または商標です。

次のページへ続きます▶

本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore® 3.0Plus for Androidを搭載しています。Copyright© 2012 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.

静止画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「PhotoSolid」を採用しております。「PhotoSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。
動画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「MovieSolid」を採用しております。「MovieSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。
シーン検出技術には株式会社モルフォの「PhotoScouter」を採用しております。「PhotoScouter」は株式会社モルフォの登録商標です。
画像エフェクト技術には株式会社モルフォの「Morpho Rapid Effect」を採用しております。「Morpho Rapid Effect」は株式会社モルフォの商標です。
HDR(High Dynamic Range)技術には「Morpho HDR」を採用しています。「Morpho HDR」は株式会社モルフォの商標です。

Qualcomm Quick ChargeはQualcomm Technologies,Inc.の製品であり、Qualcomm社は米国およびその他の国で登録されたクアルコムの商標です。

USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

その他本文中に記載されている社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

License

■ OpenSSL License

【OpenSSL License】
Copyright © 1998-2011　The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,

EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

この取扱説明書で説明されている本製品にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点にご注意ください。

(a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行ってはなりません。
(b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。

(c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの黙示の保証を行うものではありません。

ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License（GPL）、GNU Library/Lesser General Public License（LGPL）およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。

なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License（GPL）、GNU Library/Lesser General Public License（LGPL）、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「端末情報」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のホームページをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。

本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

■ 診断および使用状況データの記録

京セラ株式会社では、製品とサービスの品質の向上のために、お客様のご協力をお願いしています。京セラ株式会社は、予期しないシャットダウンやシステムエラーなどの診断イベントを追跡して対処し、品質とサービス向上を目的として、お客様の端末の故障診断および使用状況データ（お客様によるアプリケーションの使用状況情報、エラーに関するログ情報、およびお客様によるアプリケーションの使用に関する詳細情報（特定の機能、使用頻度、メモリ／電池の使用状況））を端末内に記録、保存しております。これらの情報はお客様より端末の修理依頼があった際に、お客様の同意のうえ収集することがあります。

索引

アルファベット

ACアダプタ 14
Bluetooth® 87
Google Play 83
microSDメモリカード 84
PINコード 134
PINロック解除コード 134
SIMカード 94
SMSを受信 64
SMSを送信
　ダイレクトボタンを利用 61
　メールボタンを利用 62
Wi-Fi® 82

あ

アイコン 6
アウトカメラ 9
アフターサービス 92
アプリ使用履歴 34
アプリの権限 ..... 29、86
アプリを起動 31
アプリを追加 83
アラームを利用 75
暗証番号 133

い

イヤホンマイク端子 ..... 10、70
インカメラ 8
インターネットを利用 65

え

英字入力 42
絵文字入力 44

お

大文字／小文字を変更 43
お知らせ ..... 28、35
音声入力 45
音量上／下ボタン ..... 11、52

か

外部接続端子 ..... 10、15
各部の名前とボタンのはたらき 8
カタカナ入力 41
壁紙を変更 79
カメラ 67
カメラスライドカバー ..... 9、67
カメラボタン ..... 11、67
カレンダー 76
漢字入力 40

次のページへ続きます▶

き

機内モード 38
近接センサー 8

こ

故障 90

さ

材質一覧 114

し

写真(静止画)を撮影 67
充電 14
充電端子 11
充電ランプ ..... 8、14
受話部(レシーバー) ..... 8、13
仕様 96
初期設定 20

す

数字入力 43
ズームイン/ズームアウト 18
スクロール 6
スタート画面 28
スタート画面のセキュリティ 81
ステータスバー 35
ストラップ取付口 ..... 10、11
スピーカー 10
スマホ用語集 6
スライド 17

せ

静止画を確認 69
赤外線通信で電話帳を転送 60
赤外線ポート ..... 8、60
セキュリティ ..... 28、81

そ

操作手順の表記 3
操作を間違えたとき 33
送話口(マイク) ..... 8、45
ソフトウェアキーボード 39
ソフトウェア更新 88

た

ダイレクトボタン 47
卓上ホルダ ..... 1、14
タッチパネル 16
タップ 16
ダブルタップ 16

ち

地図 74
着信音を変更 80
着信履歴 56

つ

通話音質 52
通話音量 52

て

ディスプレイ 8
データ通信料 135
テレビ 70
テレビアンテナ ..... 1、70
天気予報 73
電源ボタン ..... 11、19
電源を入れる 19
電池残量 35
電波状態 35
電話帳 57
電話の履歴 56
電話番号を確認 37
電話ボタン ..... 12、51
電話を受ける 55
電話をかける
　ダイレクトボタンを利用 53
　電話帳を利用 54
　電話番号を入力 51

と

動画を確認 69
動画を撮影 68
ドラッグ 18

な

内蔵アンテナ 9

は

発信履歴 56

ひ

光センサー 8

ふ

ブックマーク ..... 7、66
フリック 17
フリック入力 44
プロフィール 37

ほ

防水／防塵性能 124
ホーム画面 ..... 28、30
ホームボタン ..... 12、33
歩数計 78
ボタンの表記 2

ま

マナーモード 38

み

ミニプレビュー 69

む

無線LAN（Wi-Fi®）機能 82

め

メール 61
メールボタン ..... 12、62

も

文字サイズを変更（インターネット） 66
文字入力の基本操作 39
文字を修正 41

ら

ライト 9

わ

ワンセグ 70

やめましょう、
歩きスマホ。

キケン！
水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。

2019年3月第1版

製造元：京セラ株式会社
5KKTDB17NFZX-　0319SZ